

リハビリテーション テキスト

南江堂 2024 春

シンプル理学療法学シリーズ

理学療法概論テキスト	[p.04]	近刊 小児理学療法学テキスト	[p.10]
内部障害理学療法学テキスト	[p.05]	理学療法評価学テキスト	[p.11]
神経筋障害理学療法学テキスト (中枢神経障害理学療法学テキスト)	[p.06]	日常生活活動学テキスト	[p.12]
地域リハビリテーション学テキスト	[p.07]	運動療法学テキスト	[p.13]
物理療法学テキスト	[p.08]	運動器障害理学療法学テキスト	[p.14]
義肢装具学テキスト	[p.09]	高齢者理学療法学テキスト	[p.15]

シンプル理学療法学・作業療法学シリーズ

生活環境学テキスト	[p.16]	人間発達学テキスト	[p.19]
運動器系解剖学テキスト	[p.17]	リハビリテーション英語テキスト	[p.20]
運動学テキスト	[p.18]		

シンプル作業療法学シリーズ

*このシリーズは[電子版付]となります。

新刊 作業療法学概論テキスト

[p.22]

理学療法士専門科目テキスト

予防と産業の理学療法	[p.23]	理学療法管理学	[p.23]
------------	--------	---------	--------

理学療法士・作業療法士共通科目テキスト

リハビリテーション概論のいろは	[p.24]	シンプル内科学	[p.27]
リハビリテーションのための整形外科学の歩き方	[p.25]	最新育児小児病学	[p.27]
リハビリテーションのための神経内科学の学び方	[p.25]	理学療法士・作業療法士のための ヘルスプロモーション—理論と実践	[p.28]
リハビリテーションのための臨床心理学	[p.25]	理学療法士・作業療法士のためのできる! ADL練習	[p.28]
リハビリテーション医学テキスト	[p.26]	リハビリテーション医療に活かす画像のみかた	[p.29]
整形外科学テキスト	[p.26]	運動学とバイオメカニクスの基礎	[p.30]
神経内科学テキスト	[p.26]	エッセンシャル・キネシオロジー	[p.30]
精神医学テキスト	[p.26]		

臨床実習関連テキスト

PT・OT・STクリニック・クラークシップ	[p.31]	臨床データから読み解く理学療法学	[p.31]
3日間で行う理学療法臨床評価プランニング	[p.31]		

理学療法士・作業療法士国家試験関連書

新刊 PT・OT基礎固め ヒント式トレーニング 基礎医学編	[p.32]	国試合格へ最短!簡単!PT単!	[p.34]
新刊 PT・OT基礎固め ヒント式トレーニング 臨床医学編	[p.32]	PT・OT国家試験共通問題 頻出キーワード1800	[p.34]
新刊 PT・OTヒント式トレーニング らくらく覚える解剖学・運動学	[p.33]		

基礎・臨床・リハビリ関連テキスト

[p.35~38]

教科書データサービスのご案内



このマークが対応教科書の目印です。

- ご採用教科書の図表データをダウンロードしてお使いいただけるサービスを行っております。
詳細は本カタログ裏表紙をご覧ください。
- 本誌掲載テキストの目次、サンプルページは、www.nankodo.co.jpにてご覧いただけます。



電子版のご案内

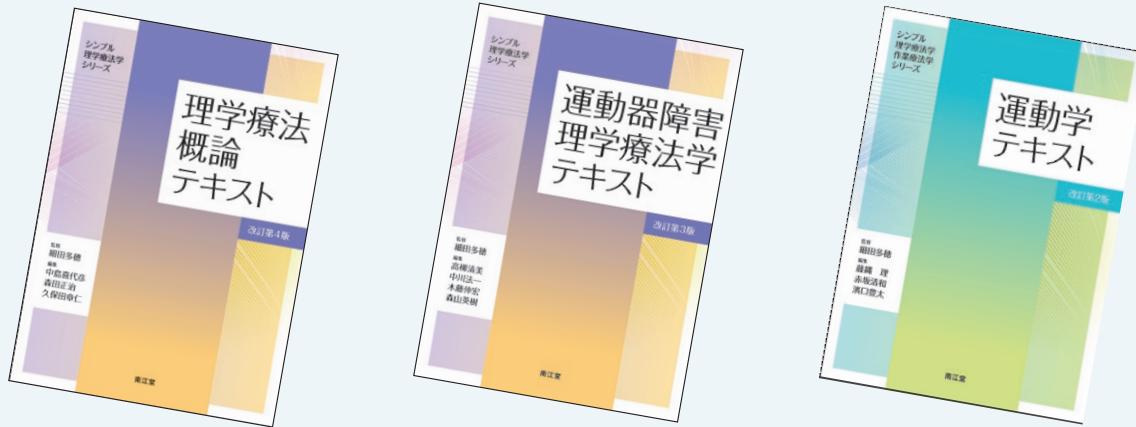
- 教科書電子版の取扱いもございます。
詳細につきましては弊社営業部までお問い合わせください。
(の記載がない銘柄は、電子版の取扱いがない場合もございます)。

科 目	南江堂テキスト
理学療法士養成課程向け教科書 [専門科目]	
理学療法概論	理学療法概論テキスト (P4)
内部障害理学療法学	内部障害理学療法学テキスト (P5)
中枢神経障害理学療法学	神経筋障害理学療法学テキスト (中枢神経障害理学療法学テキスト) (P6)
地域理学療法学	地域リハビリテーション学テキスト (P7)
物理療法学	生活環境学テキスト (P16)
義肢装具学	物理療法学テキスト (P8)
小児理学療法学	義肢装具学テキスト (P9)
理学療法評価学	小児理学療法学テキスト (P10)
日常生活活動学	理学療法評価学テキスト (P11)
日常生活活動学実習	日常生活活動学テキスト (P12)
運動療法学	理学療法士・作業療法士のためのできる！ADL練習 (P28)
運動器障害理学療法学	運動療法学テキスト (P13)
高齢者理学療法学	運動器障害理学療法学テキスト (P14)
予防理学療法学/産業理学療法学	高齢者理学療法学テキスト (P15)
理学療法管理学	理学療法士・作業療法士のための ヘルスプロモーション (P28)
ヘルスプロモーション/健康増進	予防と産業の理学療法 (P23)
生活環境学/住環境整備	理学療法管理学 (P23)
作業療法士養成課程向け教科書 [専門科目]	理学療法士・作業療法士のための ヘルスプロモーション (P28)
作業療法学概論	生活環境学テキスト (P16)
試験対策	作業療法学概論テキスト (P22)
定期試験・小テスト/国試対策	PT・OT基礎固め ヒント式トレーニング 基礎医学編/臨床医学編 (P32) PT・OTヒント式トレーニング らくらく覚える解剖学・運動学 (P33) 国試合格へ最短！簡単！PT単！ (P34) PT・OT国家試験共通問題 キーワード1800 (P34)
臨床実習	
	PT・OT・STクリニカル・クラークシップ (P31) 3日間で行う理学療法臨床評価プランニング (P31) 臨床データから読み解く理学療法学 (P31)
理学療法士・作業療法士養成課程向け教科書 [専門基礎科目など]	
● 基础医学など	
解剖学	運動器系解剖学テキスト (P17) 入門人体解剖学 (P36) ネッター解剖学アトラス (P36) ネッター解剖学カラーリングテキスト (P36) 人体解剖カラーアトラス (P36) 骨格筋ハンドブック (P36) みえる人体 構造・機能・病態 (P36) diFiore 人体組織図譜 (P36) ポケットチューター 体表からわかる人体解剖学 (P36)
生理学	やさしい生理学 (P36) シンプル生理学 (P37) 人体機能生理学 (P37)
運動学	運動学テキスト (P18) 運動学とバイオメカニクスの基礎 (P30) エッセンシャル・キネシオロジー (P30)
病理学	シンプル病理学 (P37) わかりやすい病理学 (P37)
人間発達学	人間発達学 (P19)
公衆衛生学	シンプル衛生公衆衛生学 (P38)
英語	リハビリテーション英語テキスト (P20) 医療系学生のためのつたわる英語 [web音声付] (P35)
統計学	すぐできる！リハビリテーション統計 (P38)
● 臨床医学など	
リハビリテーション概論/医学	リハビリテーション医学テキスト (P26) リハビリテーション概論のいろは (P24)
整形外科学	整形外科学テキスト (P26) リハビリテーションのための整形外科学の歩き方 (P25)
神経内科学	神経内科学テキスト (P26) リハビリテーションのための神経内科学の学び方 (P25)
精神医学	精神医学テキスト (P26)
内科学	シンプル内科学 (P27)
小児科学	最新育児小児病学 (P27)
薬理学	シンプル薬理学 (P37) NiCE薬理学 (P37)
栄養学	コンパクト栄養学 (P38)
救急医学	アトラス応急処置マニュアル (P38)
物理学	PT・OT・PO 身体運動の理解につなげる物理学 (P38)
画像診断学	リハビリテーション医療に活かす画像のみかた (P29) 運動器超音波画像の読みかた (P29)
臨床心理学	リハビリテーションのための臨床心理学 (P25)

シンプル理学療法学シリーズ

シンプル理学療法学・作業療法学シリーズ

シリーズの特長



- 実際の講義時間・コマ数に即した章立て・目次構成。
講義のプラスアルファとなるような内容が盛り込まれ、
教員が取捨選択して教えられる。国家試験出題基準に対応。
- 理学療法士・作業療法士を目指す学生にとって必要かつ十分な知識を厳選して収載。
長文での解説は避け、箇条書き形式での簡潔な解説と、豊富な図表・写真を駆使し、
多彩な知識をシンプルに整理した理解しやすい誌面構成。
- シンプル理学療法学シリーズでは、
障害を系統別に分類し、障害を引き起こす疾患の成り立ちを解説した上で、
理学療法の基礎的なガイドラインを提示。
的確な治療方法を選択する思考力を養える。
- 既存の教科書のような暗記でない“理解して覚える”スタイル。
予習・復習に活用できるように「調べておこう」「学習到達度自己評価問題」等の項目を
適宜配置。キーワードを色刷りとし重要なポイントが一目でわかる。
- 各科目ごとに付録資料、動画、関連法規・制度などの情報を
「南江堂リハビリテーション・テキストシリーズホームページ」に収載。
<https://text.nankodo.co.jp/rehabilitation/>



理学療法概論テキスト

(改訂第4版)

編集 中島喜代彦 九州医療スポーツ専門学校相談役
森田 正治 福岡国際医療福祉大学医療学部理学療法学科教授
久保田章仁 埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科准教授

B5判・228頁 2023.3. ISBN978-4-524-23052-5 定価4,400円(本体4,000円+税10%)



本書の特徴

- ・初学者が理学療法と理学療法士の全体像を理解しやすいように平易な言葉や具体例を用いて解説
 - ・医療・福祉・保健の現場の様子など理学療法士を目指す学生に必要な情報を提供

改訂のポイント

- ・補足資料は二次元コードを本文の対応箇所に付けることでスマートフォンなどを用いて閲覧できる
 - ・情報の更新はもちろん、理学療法（士）を取り巻く最新の状況をつかめる内容
 - ・「理学療法士作業療法士国家試験出題基準令和6年版」に対応

③ 理学療法を構成する疾患群 005

■ 例題 1 伸筋群に及ぶ下肢の筋肉可動域運動

(歩行入浴用具を用いた腰痛の可動域運動)

■ 例題 2 他筋による自らのストレッチング法のトレーニング

(歩行入浴用具を用いた腰痛の可動域運動)

■ 例題 3 腹筋群に対する腰筋の筋力強化法

(歩行入浴用具を用いた腰痛の可動域運動)

■ 例題 4 腰筋に対する腰筋の筋力強化法

(歩行入浴用具を用いた腰痛の可動域運動)

※ 後述の筋電図法などにも、温湿治療に採用するものがいる。

怠惰的筋肉にはディスクバクターカロリードレーラーを用いた多筋筋肉合併症法が行われている。

6. 本部腰痛 Hydrotherapy

※ 実際に腰痛・腰筋や臀筋などの目的で、温水による温湿治療と気泡や水流の刺激によってマッサージ効果を併用した特殊治療が利用されている。

※ ブーム水内での水圧や水流を利用して実施する水中運動療法も、水泳療法の一環といふ。

? ?

コード式腰痛用具の特徴と利点

評価項目	特徴	利点
評価項目	評価項目	利点
① 伸筋群に及ぶ下肢の筋肉可動域運動	② 他筋による自らのストレッチング法のトレーニング	③ 腹筋群に対する腰筋の筋力強化法
④ 腰筋に対する腰筋の筋力強化法	⑤ 水中運動	⑥ 水泳
⑦ 水中運動	⑧ 水泳	⑨ 水泳
⑩ 水泳	⑪ 水泳	⑫ 水泳

式よりも広いだだ筋肉

が含まれているらしい

ところ

この中の筋肉は

どのくらいの大きさ?

Q ほんとに使っている状況の「X」ですか?

A 正解! このてこ式腰痛用具では、120cmの床跡が

あるので、

腰痛の原因

の腰筋は、

腰筋の筋肉

を含んでいます。

でも、このY字

の腰筋

は、腰筋

ではなく、

腰筋

の筋肉

です。腰筋

の筋肉

を含んでいます。

腰筋の筋肉

を含んでいます。

<div data-bbox="561 3716 634 3

ご採用者には理学療法士が実際にに行う業務、関連する業務の流れ、コミュニケーションOSCEの例、車いすでのフィールドワークなどの動画を提供いたします。詳細は南江堂営業部（nkdtext@nankodo.co.jp）までお問い合わせください。

執筆

中島喜代彦	九州医療スポーツ専門学校
森田 正治	福岡国際医療福祉大学
山田 和政	星城大学
河波 恭弘	北九州リハビリテーション学院
久保田章仁	埼玉県立大学
丸山 優司	帝京大学
吉村 洋輔	川崎医療福祉大学

横尾 正博	柳川リハビリテーション学院
木村 朗	群馬パース大学
梶原 侑馬	NTTデータ経営研究所
塗川沙弥香	LUTIS
伊藤 浩充	甲南女子大学
平野 孝行	名古屋学院大学
郷 貴大	看護リハビリ新潟保健医療専門学校

矢倉 千昭	聖隸クリストファー大学
木村 貞治	信州大学
橋田 浩	北海道文教大学
磯邊恵理子	武雄看護リハビリテーション学院
芳野 純	帝京平成大学
藪中 良彦	大阪保健医療大学

主要目次

理学療法とは

- 1 理学療法って何だろう?
 - A 理学療法の定義
 - B 理学療法を構成する各種技術
 - C 理学療法の歴史
 - D 理学療法とリハビリテーション
 - E 理学療法と障害
 - TOPICS リハビリテーション実施計画書
 - 2 理学療法士に関連する法律を学ぼう
 - A 法規の種類
 - B 「理学療法士及び作業療法士法」の誕生
 - C 「理学療法士及び作業療法士法」を解剖す

D その他の関連法規 支那職業上の理様病憲

- 3 理学療法士の役割

3-1 理学療法（士）に求められる使命、倫理って何だろう？

 - A 理学療法士の使命
 - B 理学療法士の倫理

3-2 理学療法の対象・領域って何だろう？

 - A 理学療法の対象
 - B 理学療法の領域

4 理学療法士に求められる臨床思考って何だろう？

 - A 臨床推論 clinical reasoning(クリニカルリーズニング)

5 理学療法の実際ってどんな流れなの？

 - A 理学療法の流れ（理学療法過程）

TOPICS 臨床実習における診療録の記載の意義

 - B クリニカルパス

- 6 理学療法士って、どんなところで活躍しているの？

6-1 医療の現場

 - A 医療の場の分類
 - B 理学療法士が活躍する医療の場
 - C 医療の場の実際

6-2 福祉の現場

 - A 理学療法士が活躍する福祉の場の変遷
 - B 福祉の場の実際

6-3 保健の現場

 - A 地域包括ケアシステムにおける予防の取り組み
 - B ヘルスケア

TOPICS コンサルティング会社で働く理学療法士

 - C ウィメンズヘルス・メンズヘルス分野の理学療法士

TOPICS ウィメンズヘルス

6-4 スポーツの現場

 - A スポーツ関係に従事する理学療法士

6-5 教育・研究の現場

 - A 理学療法士が働く教育・研究施設
 - B 教育・研究に従事する理学療法士

7 理学療法士の職能って何だろう？

 - A 理学療法士で構成される職能団体
 - B 世界理学療法連盟
 - C アジア理学療法連盟（ACPT）
 - D 諸外国の理学療法教育制度と直接診療（開業権）
 - E 公益社団法人 日本国理学療法士協会（JPTA）
 - F 日本理学療法士連盟の歩み

理学療法士と教育

8 理学療法（十）教育とは？

- A 世界における理学療法教育の変遷
- B わが国における理学療法教育の現状と課題
- C 医学教育に相応したCBTやOSCEにたどり着けるのか
- D 臨床実習のあるべき姿
- E 卒後教育システム

9 フィールドワークをやってみよう

- A 病院または施設見学
- B QOLを求めて
- C QOLを意識したフィールドワーク

10 理学療法研究ってどうすればいいの?

- A なぜ理学療法士に研究が必要なのか
- B 研究の対象とデザインの作り方
- C 研究とEBPT
- D 研究に必要な統計的知識
- E 理学療法士はどのように研究成果を公表しているか

理学療法士に必要な管理や運営

- 11 理学療法士に必要な管理や運営上、知っておくべきことって何だろう？

11-1 理学療法と報酬

 - A 医療保険
 - B 介護保険
 - C 医療経済学の視点の必要性
 - D 業務上かわってくる社会資源について

11-2 理学療法と管理

 - A 管理する必要性
 - B 医療上の管理
 - C 医療事故の防止－二度と起こさないために
 - D 感染予防策

内部障害理学療法学テキスト

(改訂第4版)

編集 山崎 裕司 高知リハビリテーション専門職大学リハビリテーション学科教授
 川俣 幹雄 九州看護福祉大学看護福祉学部リハビリテーション学科教授
 丸岡 弘 元埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学学科教授

B5判・512頁 2022.12. ISBN978-4-524-23117-1 定価5,720円(本体5,200円+税10%)

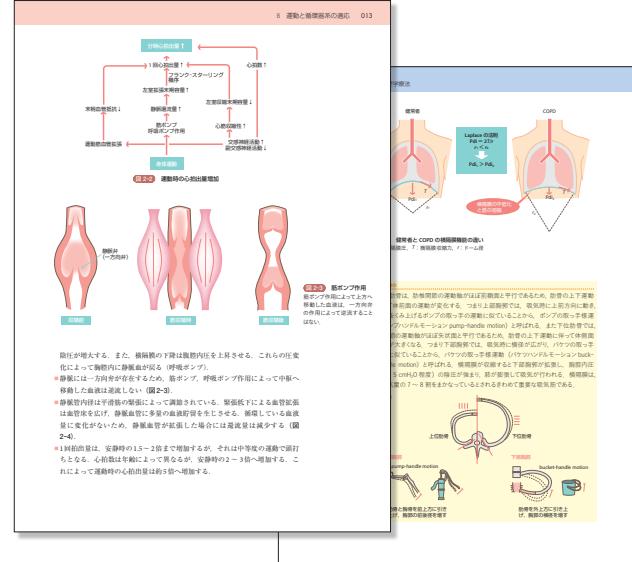


本書の特徴

- 内部障害を「循環器」「末梢循環」「腎機能」「呼吸器」「代謝」「がん」に分け、障害像が理解しやすい構成
- 病態の詳述があること、また重症度別の理学療法が示されることで病態に応じて理学療法は変化するということが理解できる

改訂のポイント

- 各種診療ガイドラインや統計数値を更新とともに、最新のエビデンスを追加した
- 好評を得ている大枠の構成はそのままに、重複を解消し、全体をアップデート
- 「理学療法士作業療法士国家試験出題基準令和6年版」に対応



ご採用者には気管吸引、呼吸理学療法に関する動画を提供いたします。詳細は南江堂営業部（nkdtext@nankodo.co.jp）までお問い合わせください。

執筆陣

山崎 裕司	高知リハビリテーション専門職大学	三村 美穂	国家公務員共済組合連合会東海病院	横山 仁志	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
木村 雅彦	杏林大学	井戸 和美	公立陶生病院	高橋 尚明	北海道医療大学
井澤 和大	神戸大学	齊藤 正和	順天堂大学	渡邊 陽介	聖マリアンナ医科大学病院
信太 雅洋	北海道千歳リハビリテーション大学	片山 訓博	高知リハビリテーション専門職大学	野村 卓生	関西福祉科学大学
米澤 隆介	北里大学メディカルセンター	小川 智也	公立陶生病院	片田 圭一	石川県立中央病院
若梅 一樹	北里大学メディカルセンター	川俣 幹雄	九州看護福祉大学	平木 幸治	聖マリアンナ医科大学病院
田畠 稔	東京保健医療専門職大学	大池 貴行	九州看護福祉大学	横地 正裕	東都大学
村岡 卓哉	元北海道文教大学	田中 貴子	長崎大学	河辺 信秀	東都大学
丸岡 弘	元埼玉県立大学	田平 一行	畿央大学	吉原 広和	埼玉県立がんセンター
内山 覚	新東京病院	有薗 信一	聖隸クリストファー大学	大森 圭貢	湘南医療大学
笠原 酋介	聖マリアンナ医科大学病院	神津 玲	長崎大学	下田 志摩	元聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
林 久恵	愛知淑徳大学	山下 康次	市立函館病院	岡田 一馬	松山リハビリテーション病院

主要目次

総論

- 内部障害の理解
- 運動と循環
- 循環器疾患の一般的治療
- 心ポンプ機能低下、心筋虚血、不整脈
- 運動耐容
- 循環器障害のADLとQOL
- 心筋梗塞急性期の理学療法
- 心筋梗塞回復期・維持期の理学療法
- 心不全の理学療法
- その他の循環器疾患
- 循環器疾患を合併した患者への対応
- 大動脈疾患（大動脈瘤、大動脈解離）

末梢循環障害

- 動脈系末梢循環障害の理解と理学療法
- 静脈・リンパ系末梢循環障害の理解と理学療法

腎機能障害

- 腎機能障害の理解と理学療法
- 運動と呼吸
- 呼吸器疾患の一般的治療
- 酸素化能、換気能力
- 運動耐容、呼吸困難、栄養
- 呼吸器障害のADLとQOL、その他
- 慢性閉塞性肺疾患の理学療法
- 軽症例
- 重症例
- 拘束性肺疾患の理学療法
- 軽症例
- 重症例
- 開胸術後の理学療法
- 急性増悪例の理学療法
- 排痰法

- 排痰法
- 気管吸引

代謝障害

- 運動と代謝
- 糖尿病の一般的治療
- 糖尿病の障害理解
- 糖尿病の理学療法
- 軽症例
- 重症糖尿病合併例

がん

- がんの理学療法
- 疾患の概要
- がんのリハビリテーション

患者教育

- 患者教育と行動変容へのアプローチ

付録：症例問題

神経筋障害理学療法学テキスト

(中枢神経障害理学療法学テキスト 改訂第3版)

編集 植松 光俊 星城大学名誉教授
江西 一成 星城大学名誉教授
中江 誠 武久病院リハビリテーション部部長

B5判・456頁 2018.12. ISBN978-4-524-25257-2 定価5,500円(本体5,000円+税10%)

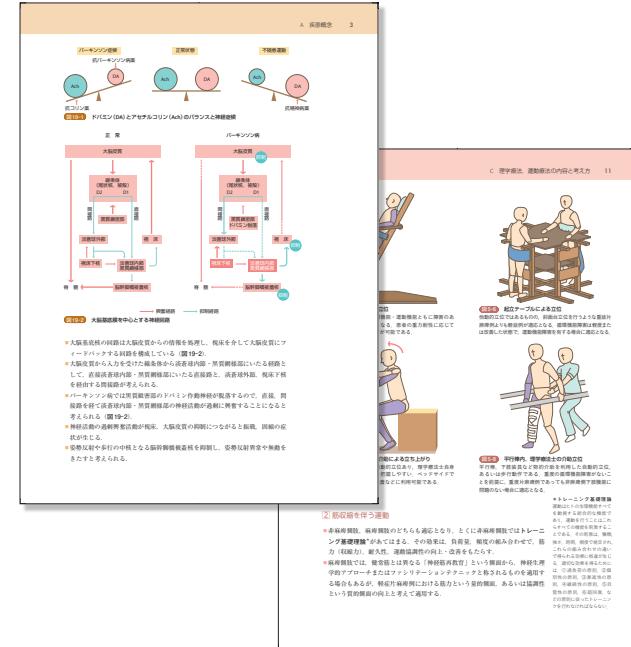


本書の特徴

- 理学療法士が遭遇することの多い中枢神経障害について、発生機序、障害の評価、理学療法の実際まで解説
- やさしい表現と臨床とのつながりを意識した演習・実習が掲載され好評を得ている
- コラムなどを豊富に盛り込んだ学生の自学習への興味を高める構成

改訂のポイント

- 重要項目である脳卒中に関しては、病態と理学療法の結びつきを重視し、重症例から軽症例までを網羅
- 中枢神経障害だけでなく、一部末梢神経障害、筋障害の内容を掲載のため、今版から書名を『神経筋障害理学療法学テキスト』と変更



執筆

植松 光俊 星城大学名誉教授
江西 一成 星城大学名誉教授
大畑 光司 京都大学
矢倉 千昭 聖隸クリストファー大学
大城 昌平 聖隸クリストファー大学
一柳 雅仁 前星城大学リハビリテーション学院
鹿毛 治子 前専門学校YIC リハビリテーション大学校
山本 悟 専門学校YIC リハビリテーション大学校
中江 誠 武久病院
竹村 仁 コスマス病院
浅海 靖恵 社会福祉法人企救樹
加藤 宗規 了徳寺大学
村上 忠洋 大同病院

永井 将太 金城大学
森岡 周 畿央大学
森實 徹 株式会社フルーシヨン
中川 法一 増原クリニック
井戸 尚則 東海記念病院
武岡 健次 武庫川女子大学
小幡 太志 宝塚医療大学
藤井 顕 藤リハビリテーション学院
山田 和政 星城大学
二宮 省悟 東京国際大学
磯邊恵理子 武雄看護リハビリテーション学校
内田 学 東京医療学院大学
田中 昌史 日本理学療法士協会

宮本 謙三 土佐リハビリテーションカレッジ
向井 公一 四條畷学園大学
隆島 研吾 神奈川県立保健福祉大学名誉教授
小田 邦彦 前大阪電気通信大学
古島 讓 前北九州リハビリテーション学院
野口 敦 前北九州リハビリテーション学院
相澤 純也 順天堂大学
井崎 義己 前広島国際医療福祉専門学校
櫻 千磨 大阪保健医療大学
今井 公一 元大阪保健医療大学
栗山 裕司 高知リハビリテーション学院
指宿 立 前和歌山県立医科大学

主要目次

総論

- 中枢神経障害の全容
- 片麻痺の原因、脳血管障害とは
- 脳血管障害の診断、急性期治療
- 片麻痺患者の評価①
- 片麻痺患者の評価②
- 重症片麻痺例に対する回復期理学療法の実際(その1)
- 重症片麻痺例に対する回復期理学療法の実際(その2)
- 演習1
- 軽症片麻痺例に対する回復期理学療法の実際(その1)
- 軽症片麻痺例に対する回復期理学療法の実際(その2)
- 演習2
- 日常生活における身体機能の活用(生活機能の向上)
- 実習1

- 片麻痺者にみられる合併症とその対策
- 高次脳機能障害・嚥下障害と理学療法

運動失調

- 運動失調とは
- 小脳性運動失調の理学療法
- 演習3

パーキンソン症状

- パーキンソン病とは
- パーキンソン病の理学療法
- 演習4
- その他の神経障害
- 頭部外傷、低酸素性脳症
- 多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症
- 筋ジストロフィー、多発性筋炎、重症筋無力症、Guillain-Barré症候群

四肢麻痺・対麻痺

- 脊髄損傷の原因、脊髄の解剖・機能
- 自律神経と脊髄損傷の随伴・合併症
- 脊髄損傷の評価
- 四肢麻痺の理学療法(急性期)
- 四肢麻痺の理学療法(回復期)
- 演習5
- 実習2
- 対麻痺の理学療法(急性期)
- 対麻痺の理学療法(回復期)
- 演習6
- 実習3
- 脊髄損傷者の社会参加とスポーツプログラム

付録: 演習の解答例

地域リハビリテーション学テキスト

(改訂第4版)

編集 備酒 伸彦 神戸学院大学総合リハビリテーション学部理学療法学科教授
樋口 由美 大阪公立大学大学院リハビリテーション学研究科教授
対馬 栄輝 弘前大学大学院保健学研究科教授

B5判・386頁 2023.2. ISBN978-4-524-23216-1 定価4,950円(本体4,500円+税10%)



本書の特徴

- 理学療法士がどのように地域リハビリテーションにかかわるべきか、どんな技術を発揮すべきかを医療・福祉の観点から具体的に解説
- 高齢者・障害者の生活自立支援に必要な知識・技術を掲載
- 地域リハビリテーションの現場で求められる知識が充実

改訂のポイント

- 「理学療法士作業療法士国家試験出題基準令和6年版」に対応
- 「安全管理」「災害時の理学療法（JRATの活動）」、演習・ケーススタディ「訪問リハビリテーション」「通所リハビリテーション（デイケア）」を新たに盛り込んだ

The left screenshot shows a diagram titled 'E 地域リハビリテーションで求められる考え方と姿勢 011' illustrating the relationship between service users and their needs. It includes icons of people and text about the 'Concept of Service User' and 'Needs of Service User'.

The right screenshot shows a diagram titled 'C 地域リハビリテーションに関連する主な政策の動向 041' illustrating various policies related to regional rehabilitation. It includes icons of people and text about 'Policy of Rehabilitation', 'Policy of Health Care', 'Policy of Welfare', and 'Policy of Education'.

ご採用者には、地域ケア会議の概要と理学療法士の役割、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の参考動画を提供いたします。詳細は南江堂営業部（nkdttext@nankodo.co.jp）までお問い合わせください。

執筆

備酒 伸彦	神戸学院大学
長野 聖	四條畷学園大学
富永 淳	株式会社萌福社
川越 雅弘	埼玉県立大学
金沢 善智	国際医療福祉専門学校
森本 陽介	神戸学院大学
今岡 真和	大阪河崎リハビリテーション大学
原田 浩史	いしもと整形外科 リハビリクリニック
赤羽根 誠	秀友会介護老人保健施設愛里苑
野尻 晋一	介護老人保健施設清雅苑

眞藤 英恵	ALSOKライフサポート株式会社
樋口 由美	大阪公立大学
畠山 浩志	洲本市役所
浅田 史成	大阪労災病院
対馬 栄輝	弘前大学
岡村 英樹	有限会社サニープレイス
奥田 邦晴	大阪府立大学名誉教授
大垣 昌之	社会医療法人愛仁会
阪田憲二郎	神戸学院大学
沖田 裕子	NPO法人 認知症の人とみんなのサポートセンター

山本 大誠	東京国際大学
津田 祐輔	株式会社アールアンドシー湘南
石川 朗	神戸大学
森下 元賀	吉備国際大学
辻 真人	老人保健施設さんなん桜の里
梶家 慎吾	株式会社Steps
竹内さをり	甲南女子大学
南 哲	神戸学院大学

主要目次

総論

- 地域リハビリテーションの考え方
- 制度の変遷
- 介護保険サービス概論（介護保険の仕組み）
- 地域包括ケアシステムのなかでの理学療法士の役割
- 地域支援事業のなかでの理学療法士の役割
- 事業企画に携わる理学療法士
- 地域リハビリテーションにおける関連職種の紹介

各論

- 安全管理の基礎知識
- 介護保険サービス下（生活支援場面）での理学療法（土）
- 生活支援にかかる理学療法士の役割
- 介護老人保健施設
- 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
- 訪問リハビリテーション

- 9-5 通所リハビリテーション（デイケア）
- 9-6 通所介護（デイサービス）
- 10 介護予防と健康増進
 - 10-1 介護予防と健康増進の概念
 - 10-2 これまでの介護予防事業のあり方
 - 10-3 介護予防・日常生活支援総合事業の実際
 - 10-4 [事例] 兵庫県洲本市の取り組み
 - 10-5 健康増進を目指す取り組み
- 11 リハビリテーション介入の効果判定
- 12 住環境整備
 - 12-1 福祉用具の導入による生活環境整備
 - 12-2 生活環境改善に必要な建築用語の知識
- 13 障がい者スポーツ
- 14 災害時の理学療法（JRATの活動）
- 15 対人援助技術

生活場面での疾患・状態像の理解

- 16 認知症
- 17 精神領域（統合失調症、双極性障害）
- 18 発達障害
- 19 慢性呼吸不全
- 20 口腔・嚥下機能低下
- 21 ターミナルケア
- 22 実際の事例
 - 22-1 訪問リハビリテーション
 - 22-2 通所リハビリテーション（デイケア）
 - 22-3 脳卒中
 - 22-4 進行性の難病
 - 22-5 精神疾患
 - 22-6 認知症
 - 22-7 重症心身障害

物理療法学テキスト

(改訂第3版)

編集 木村 貞治 信州大学医学部保健学科教授
 沖田 実 長崎大学生命医科学域（保健学系）教授
 Goh Ah Cheng 医療創生大学健康医療科学部教授

B5判・424頁 2021.1. ISBN978-4-524-25179-7 定価5,500円(本体5,000円+税10%)



本書の特徴

- 物理的エネルギーの生理学的效果・臨床的效果、治療選択の臨床判断、物理療法の方法・効果・リスク管理を系統的に学べる構成
- 生理学的効果実験の実習のための章が組み込まれている
- 将来の適切な臨床判断に有用な、質の高いエビデンスを紹介

改訂のポイント

- 国際物理療法学会が作成しているエネルギー・ベース分類に基づいた構成に変更した
- フルカラーの写真により、今まで以上に視覚的にとらえやすくなった
- 「物理療法におけるクリニカルリーズニングの考え方と進め方」の項目を新設



執筆

木村 貞治 信州大学
 坂本 淳哉 長崎大学
 Goh Ah Cheng 医療創生大学
 阿部 裕一 医療創生大学
 古川 勉寛 医療創生大学
 萩原 久佳 医療創生大学
 沖田 実 長崎大学
 片岡 英樹 長崎記念病院
 半田 秀一 公益財団法人身体教育医学研究所
 横山 茂樹 京都橘大学
 根地嶋 誠 聖隸クリストファー大学

坂野 裕洋 日本福祉大学
 中嶋 正明 吉備国際大学
 菅原 憲一 神奈川県立保健福祉大学
 富澤 一夫 メディカルフォレスト十日町中央クリニック
 横塚美恵子 福島県立医科大学
 川村 博文 甲南女子大学
 薄葉眞理子 筑波技術大学
 浅海 岩生 新潟リハビリテーション大学
 浅井 友詞 日本福祉大学
 森本 浩之 水谷病院
 森下 勝行 城西国際大学

越智 亮 星城大学
 徳田 裕 富山医療福祉専門学校
 菅原 仁 東京工科大学
 佐藤 剛介 奈良県総合医療センター
 中野 治郎 関西医科大学
 田中 聰 県立広島大学

主要目次

第1章 物理療法概論

- 物理療法学の概要
- 物理療法の適応と禁忌
- 物理療法におけるクリニカルリーズニングの考え方と進め方
- 物理療法における評価

第2章 熱（温熱／寒冷）エネルギー

- 熱（温熱・寒冷）エネルギーとは
- 温熱
 - パラフィン
 - ヒートパック
 - 渦流浴
 - 温泉療法
 - 温熱エネルギーを利用した物理療法の実習方法の一例
- 寒冷
 - コールドパック
 - 冷水浴（伝導）
 - コールドスプレー

第4章 力学的エネルギー

- アイスマッサージ／ストロークイング
- 寒冷エネルギーを利用した物理療法の実習方法の一例
- 温冷交互
 - 交代浴

第3章 電磁エネルギー

- 電磁エネルギーとは
- 電気エネルギー
 - 経皮的電気神経刺激（TENS）
 - 神経筋電気刺激（NMES）
 - 電気エネルギーを利用した物理療法の実習方法の一例
- 磁気エネルギー
 - ラジオ波
 - 超短波
 - マイクロ波
 - 赤外線
 - 可視光線
 - レーザー
 - 紫外線

第5章 物理療法の展望

- 新しい物理療法の流れ
- TOPICS 経頭蓋直流電流刺激（tDCS）の展望
- Appendix
 - CPM療法
 - 水治療法

義肢装具学テキスト

(改訂第3版)

編集 磯崎 弘司 常葉大学健康科学部静岡理学療法学科教授
 兩角 昌実 らいおんハート整形外科リハビリクリニック
 横山 茂樹 京都橘大学健康科学部理学療法学科教授

B5判・472頁 2018.1 ISBN978-4-524-25597-9 定価5,720円(本体5,200円+税10%)

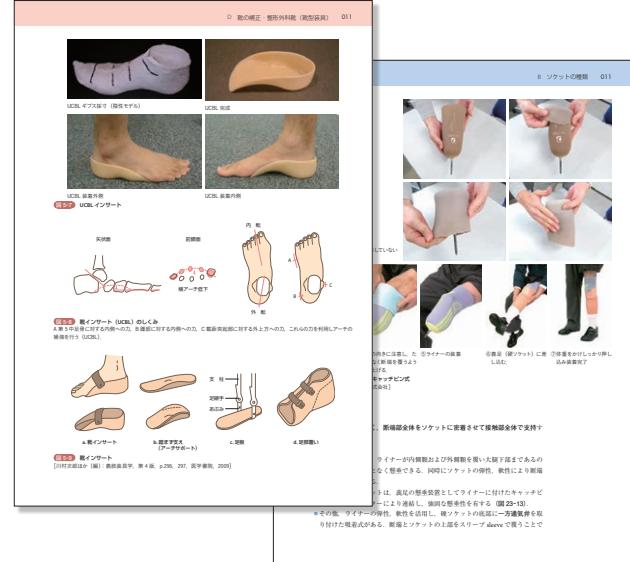


本書の特徴

- 学生が興味をもって読み進められるよう図表と写真を豊富に掲載
- 基礎から臨床応用への流れが理解しやすい構成で国家試験はもちろん、臨床実習、卒業後にも役に立つ内容

改訂のポイント

- 装具写真がますます充実し、より視覚的な理解が可能に！
- 「脊髄損傷患者の平行棒内立位・歩行練習」の動画を収載
- 3Dプリンタを用いた装具の作製、ロボットスーツ、パラリンピックでの理学療法士の活躍など最新の知見を追加



執筆

及川 龍彦 岩手リハビリテーション学院
 大町かおり 長野保健医療大学
 繩井 清志 アール医療専門職大学
 内山田悟朗 藤リハビリテーション学院
 吉廣 伸隆 八千代リハビリテーション学院
 立津 統 同仁病院
 畑迫 茂樹 中部リハビリテーション専門学校
 村上 忠洋 社会医療法人宏潤会大同病院
 城戸 智之 富山県済生会富山病院
 木村 智子 京都橘大学
 島 雅人 大阪保健医療大学
 西村 敦 前藍野大学
 矢倉 千昭 聖隸クリストファー大学
 塙 裕 帝京大学
 永井 良治 国際医療福祉大学

坂本 飛鳥 西九州大学
 大城 昌平 聖隸クリストファー大学
 岡安 健 東京医科歯科大学医学部附属病院
 三谷 祥子 東京医科歯科大学医学部附属病院
 横山 茂樹 京都橘大学
 長倉 裕二 大阪人間科学大学
 磯崎 弘司 常葉大学
 長尾 邦彦 前帝京平成大学
 菅原 仁 東邦大学
 宮原 夏子 手島整形外科医院
 相澤 純也 順天堂大学
 酒井 桂太 大阪河崎リハビリテーション大学
 内山 孝夫 関東リハビリテーション専門学校
 瀧野 勝昭 元専門学校社会医学技術学院
 小林 規彦 専門学校社会医学技術学院

山下 慶三 専門学校麻生リハビリテーション大学校
 田島 徹朗 九州中央リハビリテーション学院
 原 和彦 埼玉県立大学名誉教授
 井上 和久 埼玉県立大学
 中野 裕之 元佛教大学
 坂口 光晴 佛教大学
 中川 仁 星城大学リハビリテーション学院
 大島 秀明 北九州リハビリテーション学院
 古島 譲 前北九州リハビリテーション学院
 高田 治実 前帝京科学大学
 阿部 早苗 JR東京総合病院
 寺村 誠治 JR東京総合病院
 松井 伸子 東京医療学院大学
 兩角 昌実 らいおんハート整形外科リハビリクリニック

主要目次

第一部 装具編

装具総論

- 1 装具総論
 2 装具を理解するための運動学

下肢装具

- 3 短下肢装具
 4 長下肢装具
 5 靴型装具
 6 下肢装具のチェックアウト

上肢装具

- 7 上肢装具
 8 上肢装具のチェックアウト

頭部体幹装具

- 9 頭部体幹装具
 10 頭部体幹装具のチェックアウト

疾患別の装具

- 11 脳卒中片麻痺患者に対する装具
 12 脊髄損傷患者に対する装具

- 13 小児疾患患者に対する装具
 14 整形外科疾患患者に対する装具（変形性膝関節症）
 15 スポーツ外傷に対する装具

第二部 義肢編

義肢、切断と評価

- 16 義肢総論
 17 切断の原因と治療
 18 切断部位と切断術
 19 切断者の評価①全体的評価
 20 切断者の評価②断端評価
 21 断端管理法

義足

- 22 足継手
 23 下腿義足ソケット
 24 股義足、膝義足、サイム義足、足部義足
 25 膝継手
 26 大腿義足ソケット

義足歩行

- 27 義足歩行の特徴、立位歩行練習

- 28 異常歩行分析と指導、アライメント

義手

- 29 義手

演習

- 30 義肢の処方と理学療法

第三部 関係特論

- 31 障害者スポーツ

- 32 義肢装具の給付制度

付録

- 第30章に登場する症例に対する考察

小児理学療法学テキスト

(改訂第4版)

編集 大城 昌平 聖隸クリストファー大学リハビリテーション学部教授
小塚 直樹 札幌医科大学保健医療学部理学療法学科教授
坂上 昇 湘南医療大学保健医療学部リハビリテーション学科教授

B5判・306頁 2024年8月発売予定 本体予価4,700円+税10%



本書の特徴

- 「わかる・親しめる」がコンセプトのコンパクトな教科書
- 正常運動発達・姿勢反射から、脳性麻痺・二分脊椎症・進行性筋ジストロフィーなどの運動機能発達障害までを網羅
- 小児疾患の基礎から理学療法の実際までを学習できる
- ケーススタディを豊富に掲載

改訂のポイント

- 全体にわたり内容を更新した
- 一部の章では内容を刷新し、より分かりやすく、アップデートした
- 「令和6年版理学療法士作業療法士国家試験出題基準」に対応
- 国家試験において重要なポイントを本文の脇の「アイコン」で強調



*サンプルページは前版のものです。

ご採用者には乳児の正常反射／反応、痙攣型両麻痺児の動作や車いすテニスなどの様子の動画を提供いたします。詳細は南江堂営業部 (nkdtext@nankodo.co.jp) までお問い合わせください。

執筆陣

重島 晃史	高知リハビリテーション専門職大学	西部 寿人	北海道立子ども総合医療・療育センター
鳥山 亜紀	杏林大学	松岡 美紀	LITALICOジュニア
森田 正治	福岡国際医療福祉大学	井上 和広	北海道立子ども総合医療・療育センター
阿部 光司	北九州市立総合療育センター	横井裕一郎	北海道文教大学
鶴崎 俊哉	長崎大学	押木利英子	新潟リハビリテーション大学
漆川沙弥香	LUTIS主宰	中 徹	アール医療専門職大学
儀間 裕貴	東京都立大学	三浦 利彦	国立病院機構北海道医療センター
宮城島沙織	札幌医科大学	鈴木 翔	国立病院機構仙台医療センター

奥田 憲一	九州栄養福祉大学
北川 知佳	長崎呼吸器リハビリクリニック
稻員 恵美	静岡県立こども病院
馬屋原康高	広島都市学園大学
近藤 直樹	公益社団法人 福岡県理学療法士会
堺 裕	帝京大学

主要目次

第I部 正常発達

- 正常運動発達 胎児期・新生児期から歩行獲得まで
- 発達・運動発達の評価
- 運動発達の理論
- 姿勢反射の発達① 正常姿勢反射と運動発達
- 姿勢反射の発達② 異常姿勢反射と運動発達障害

第II部 運動発達障害

- 脳性麻痺総論
- TOPICS 脳性麻痺の筋緊張異常に対する治療
- 脳性麻痺① 痉挛型四肢麻痺
- 7-1 ケーススタディ 痉挛型四肢麻痺
- 8 脳性麻痺② 痉挛型両麻痺

- 8-1 ケーススタディ 両麻痺児の成長と歩行・移動能力
- 8-2 ケーススタディ 脳室周囲白質軟化症
- 9 脳性麻痺③ 痉挛型片麻痺
- 9-1 ケーススタディ 学童期の片麻痺児
- 10 脳性麻痺④ アテトーゼ型
- 10-1 ケーススタディ 緊張型アテトーゼ
- 10-2 ケーススタディ 純粹型(非緊張型)アテトーゼ
- 11 子どもの整形外科疾患
- 12 知的障害児およびその他の発達障害児
- 13 子どもの遺伝性疾患
- 13-1 ケーススタディ 筋疾患児の呼吸障害
- 14 重症心身障害児(者)

- 15 子どもの呼吸障害
- 15-1 ケーススタディ Neonatal Intensive Care Unit (NICU) の早産低出生体重児
- 15-2 ケーススタディ 重症心身障害児 (GMFCS V)
- 16 運動発達障害の療育体系と療育指導および支援教育
- 16-1 ケーススタディ 障害児の地域リハビリテーション、訪問リハビリテーション
- 17 小児理学療法のエビデンス

参考文献

學習到達度自己評価問題の解答

理学療法評価学テキスト

(改訂第2版)

編集 星 文彦 埼玉県立大学学長
 伊藤 俊一 北海道千歳リハビリテーション大学副学長
 盆子原秀三 了徳寺大学健康科学部理学療法学科教授

B5判・442頁 2017.3. ISBN978-4-524-26657-9 定価6,050円(本体5,500円+税10%)

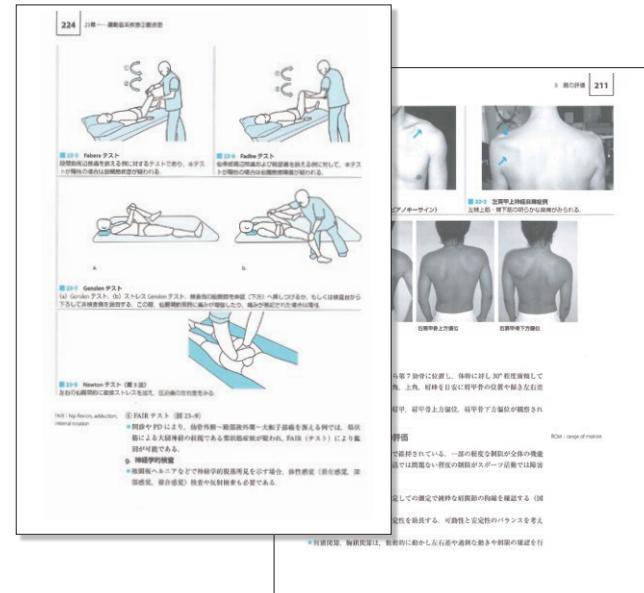


本書の特徴

- 問診・観察・検査・測定・統合・解釈へと続く理学療法評価の一連の思考過程が理解できるよう解説
- 基本的評価法の解説からなる総論と、その知識を臨床につなげるための各論という構成で系統的に理学療法評価学を学ぶことができる

改訂のポイント

- 指定規則で必修化された「画像評価」に対応する“脳画像(CT・MRI)解釈”と“X線画像解釈”的章を新設した
- 歩行分析に関する臨床経験別の分析・評価・結果の例と評価からの思考過程についての記述がさらに充実した



ご採用者には、「運動分析・動作分析・歩行分析」の実際の患者の動作の様子を収載した動画DVDを提供いたします。詳細は南江堂営業部(nkdtext@nankodo.co.jp)までお問い合わせください。

執筆

星 文彦	埼玉県立大学	吉元 洋一	金城大学	森山 英樹	神戸大学
武富 由雄	神戸大学名誉教授	潮見 泰藏	帝京科学大学	金村 尚彦	埼玉県立大学
山本 双一	高知リハビリテーション学院	森下 元賀	令和健康科学大学	高柳 清美	東都リハビリテーション学院
三好 圭	医療創生大学	網本 和	東京都立大学	片寄 正樹	札幌医科大学
中俣 修	文京学院大学	山田 拓実	東京都立大学	浜本 浩一	北海道リハビリテーション大学校
松田 雅弘	順天堂大学	藤澤 宏幸	東北文化学園大学	望月 久	前文京学院大学
大村 陽子	杉並区保健福祉部	鳥野 大	城西国際大学	久保田健太	北海道千歳リハビリテーション大学
更科 奈保	日本医療大学	森岡 周	畿央大学	小塙 直樹	札幌医科大学
沖田 一彦	前県立広島大学	中野 英樹	京都橘大学	新田 收	アール医療専門職大学
濱田 輝一	九州看護福祉大学	小林 巧	北海道千歳リハビリテーション大学	石川 朗	神戸大学
隈元 康夫	北海道千歳リハビリテーション大学	盆子原秀三	了徳寺大学	信太 雅洋	北海道千歳リハビリテーション大学
鈴木 重行	朝日大学	山本 泰雄	西岡第一病院	菊本 東陽	埼玉県立大学
平野 幸伸	前常葉大学	伊藤 俊一	北海道千歳リハビリテーション大学	小松 泰喜	日本大学
鈴木 敏和	レツツ統括センター	上野 貴大	越谷リハビリケアセンター		

主要目次

総論

- 理学療法評価総論
- 評価の基本（1）情報収集・医療面接
- 評価の基本（2）ICFとICIDH
- 形態計測
- 関節可動域（ROM）検査
- 徒手筋力検査（MMT）
- 反射検査
- 感覚検査
- 協調性検査
- 筋緊張の評価
- ADL・QOL評価
- 痛みの評価

各論

- 片麻痺機能検査
- バランス検査
- 高次脳機能・精神知能検査
- 呼吸機能検査法
- 循環・代謝機能評価
- 表面筋電図評価
- 脳画像（CT・MRI）解釈
- X線画像解釈
- 運動分析・動作分析・歩行分析
- 運動器系疾患（1）肩疾患
- 運動器系疾患（2）腰疾患
- 運動器系疾患（3）股関節疾患

- 運動器系疾患（4）膝関節疾患
- スポーツ外傷・障害
- 神経疾患（1）脳卒中
- 神経疾患（2）運動失調症
- 神経疾患（3）パーキンソン病とその他パーキンソン症候群
- 神経疾患（4）脳性麻痺
- 神経疾患（5）低出生体重児、発達遅延児
- 内部疾患（1）呼吸器疾患
- 内部疾患（2）循環器疾患
- 内部疾患（3）糖尿病
- 高齢者の体力（身体運動能）
- 臨床における移動動作の分析

日常生活活動学テキスト

(改訂第3版)

編集 河元 岩男 福岡天神医療リハビリ専門学校理学療法学学科長
坂口 勇人 星城大学リハビリテーション学院学院長
村田 伸 京都橘大学健康科学部理学療法学科教授

B5判・224頁 2019.9. ISBN978-4-524-24578-9 定価4,620円(本体4,200円+税10%)

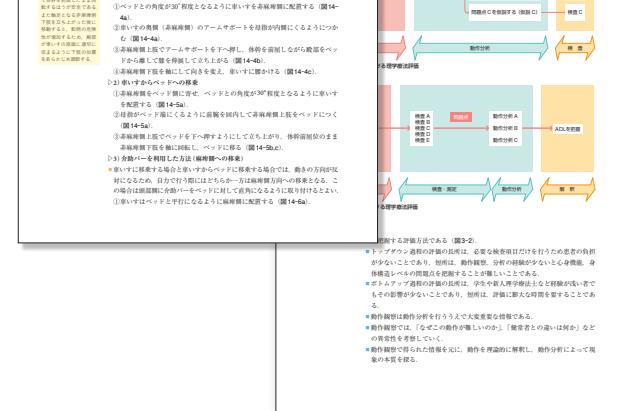


本書の特徴

- 実際の講義に即した15章構成で、ADLの必要な知識をわかりやすい文章と豊富な図表で解説
- ADLの概念や動作分析、評価法といった基礎的な内容から臨床でのADL指導までをコンパクトにまとめている

改訂のポイント

- ADL指導の演習を行うことができる「疾患別ADLの症例演習」の章を新設
- イラストの充実により、今まで以上に視覚的にとらえやすくなった



執筆

河元 岩男 福岡天神医療リハビリ専門学校
大城 昌平 聖隸クリストファー大学
重森 健太 関西福祉科学大学
矢倉 千昭 聖隸クリストファー大学
村田 伸 京都橘大学

坂口 勇人 星城大学リハビリテーション学院
加藤 真弓 愛知医療学院短期大学
小出 益徳 ユマニテク医療福祉大学校
溝田 勝彦 西九州大学
小谷 泉 長崎リハビリテーション学院

杉本 諭 東京医療学院大学
林 弘康 城山病院
安彦 鉄平 京都橘大学

主要目次

- 第1章 総論
第2章 ADL評価とその実際①ADL評価の概要と評価法
第3章 ADL評価とその実際②動作分析の視点
第4章 ADL評価とその実際③バーセルインデックス(BI)
第5章 ADL評価とその実際④機能的自立度評価法(FIM)

- 第6章 補装具(移動補助具を中心に)
第7章 基本動作①総論
第8章 基本動作②起居動作
第9章 基本動作③床上移動・車いす移動
第10章 基本動作④歩行
第11章 身の回り動作

- 第12章 ADLを支援する機器
第13章 住環境整備
第14章 疾患別ADL指導
第15章 疾患別ADLの症例演習

運動療法学テキスト

(改訂第3版)

編集 植松 光俊 星城大学名誉教授
 大川 裕行 西九州大学リハビリテーション学部リハビリテーション学科教授
 大工谷新一 北陸大学医療保健学部教授

B5判・414頁 2019.12. ISBN978-4-524-24621-2 定価5,500円(本体5,000円+税10%)



本書の特徴

- 運動療法にかかる生理学や病理学の基礎知識をおさえ、障害別の講義の前段階として運動療法の全体像を体系的に学べるよう編集
- 豊富な図と写真で、基本的な運動療法の目的と方法をしっかりとイメージして理解できる

改訂のポイント

- エビデンスを中心に新知見を追加し、古い記述を圧縮した
- 運動療法が生体に与える影響別に分けた章立てに変更した
- 片麻痺患者の基本的動作訓練についての解説を充実させた

D 運動療法の基礎的考え方 321

■ 基本的知識、動作訓練において、肯定度を高めることを行った訓練と協調性訓練の目的とした訓練(すべての場合は方針開発者を含むしている)

■ 基本的知識	■ 動作訓練
筋肉の収縮、緊張性の上昇	筋肉の収縮(屈曲)と筋肉の弛緩(伸展)による筋肉の往復運動
筋肉の収縮(伸展)と筋肉の弛緩(屈曲)	筋肉と骨盤の回転と筋肉と骨盤の伸展による筋肉の往復運動
筋肉と骨盤の回転(屈曲)と筋肉と骨盤の伸展(伸展)	筋肉と骨盤の回転(屈曲)と筋肉と骨盤の伸展(伸展)による筋肉の往復運動
筋肉と骨盤の回転(伸展)と筋肉と骨盤の伸展(屈曲)	筋肉と骨盤の回転(伸展)と筋肉と骨盤の伸展(屈曲)による筋肉の往復運動
筋肉と骨盤の回転(屈曲)と筋肉と骨盤の伸展(伸展)	筋肉と骨盤の回転(屈曲)と筋肉と骨盤の伸展(伸展)による筋肉の往復運動
筋肉と骨盤の回転(伸展)と筋肉と骨盤の伸展(屈曲)	筋肉と骨盤の回転(伸展)と筋肉と骨盤の伸展(屈曲)による筋肉の往復運動
筋肉と骨盤の回転(屈曲)と筋肉と骨盤の伸展(伸展)	筋肉と骨盤の回転(屈曲)と筋肉と骨盤の伸展(伸展)による筋肉の往復運動
筋肉と骨盤の回転(伸展)と筋肉と骨盤の伸展(屈曲)	筋肉と骨盤の回転(伸展)と筋肉と骨盤の伸展(屈曲)による筋肉の往復運動

E 協調性訓練：理学療法による介入 225

■ 理学療法による介入

訓練の改善をはかるには、これにかかる神経機能を運動療法を駆使し、その効果を確認しながら治療を進めよ。

■ また、その治療を行うには、これにかかる神経機能を測定する必要がある。

■ また、協調性の改善のために適応されている各協調性訓練について紹介する。

■ 視覚代償による訓練

■ フレンケル体操

■ フレンケル体操は1898年にイギリスの理学療法士フレンケル(Frenkel)が脊髄病によく運動機能の回復訓練として考案したものである。

■ また、この運動は大人よりも子供に有効的であるとして、運動などを利用した運動訓練を取り入れて、中等程度シダスムの歩行を基準とした歩行法である(図2-2、第2章「筋力弱の治療体操」参照)。

■ フレンケル体操は理解しやすく簡単に実現できるが後醍醐により練習した。

執筆

植松 光俊 星城大学名誉教授
 明日 徹 岡山医療専門職大学
 井ノ上修一 ともなが内科クリニック
 大川 裕行 西九州大学
 金子 秀雄 国際医療福祉大学
 谷塙予士次 関西医療大学
 山崎 貴博 広島国際大学
 岡山 裕美 大阪人間科学大学
 大工谷新一 北陸大学
 山本 悟 専門学校YICリハビリテーション大学校

相馬 俊雄 新潟医療福祉大学
 永崎 孝之 令和健康科学大学
 岡田 裕隆 九州看護福祉大学
 小野 武也 県立広島大学
 島谷 康司 県立広島大学
 阪本 良太 大野記念病院
 境 隆弘 大阪保健医療大学
 高橋健太郎 中山クリニック
 熊崎 大輔 関西医療学園専門学校
 高橋 尚明 北海道医療大学

吉本 好延 聖隸クリストファー大学
 大城 昌平 聖隸クリストファー大学
 千鳥 司浩 中部学院大学
 青木 一治 名古屋学院大学
 加藤 文之 名古屋学院大学
 河瀬 直也 下関看護リハビリテーション学校
 竹林 秀晃 土佐リハビリテーションカレッジ
 久保田章仁 埼玉県立大学
 加藤 宗規 了徳寺大学
 指宿 立 前和歌山県立医科大学

主要目次

第I部 運動療法学総論

- 運動療法とは
- 運動の必要性と効果
- 運動療法の順序
- トレーニングの基礎的原理

第II部 機能個別訓練

- 運動の全身的影響と運動療法／リラクセーション訓練**
- ストレスと生体反応
 - 実習1：リラクセーション訓練

運動の全身的影響と運動療法／全身調整訓練

 - 姿勢変化と生体反応
 - 実習2：姿勢変化と生体反応の実際

運動の全身的影響と運動療法／全身持久力訓練

 - 運動と生体反応

- 10 実習3：運動療法による持久力の維持と改善**
運動の局所的影響と運動療法／関節可動域訓練
- 11 関節の機能と障害
 - 12 関節可動域訓練

13 実習4：運動療法による関節可動域の維持と改善
運動の局所的影響と運動療法／筋力・筋持久力訓練

 - 14 筋の機能と障害
 - 15 筋力増強訓練
 - 16 実習5：運動療法による筋力の維持と増強
 - 17 筋持久力増強訓練
 - 18 実習6：運動療法による筋持久力の増強

運動の局所的影響と運動療法／呼吸訓練

 - 19 呼吸の機能と障害
 - 20 呼吸訓練

運動の局所的影響と運動療法／協調性訓練

- 21 神経系の機能と障害
- 22 協調性訓練

第III部 特殊訓練

- 23 障害別の治療体操
- 24 神経筋再教育
- 25 水中運動療法

第IV部 機能統合訓練

- 26 機能統合訓練の位置づけ
- 27 障害別機能統合訓練① 片麻痺
- 28 実習7：片麻痺者の基本的動作訓練
- 29 障害別機能統合訓練②
- 30 実習8：対麻痺・四肢麻痺者の基本的動作訓練

運動器障害理学療法学テキスト (改訂第3版)

編集

高柳 清美 東都リハビリテーション学院副学院長
 中川 法一 増原クリニック副院長
 木藤 伸宏 広島国際大学総合リハビリテーション学部リハビリテーション学科教授
 森山 英樹 神戸大生命・医学系保健学域教授

B5判・400頁 2021.8 ISBN978-4-524-24983-1 定価5,280円(本体4,800円+税10%)



本書の特徴

- 運動器の障害・疾患の基本の他、根拠に基づく介入法とその実践に必要な整形外科学などの基礎学問を解説
- 各章は疾患の概略、整形外科的治療の概略、運動学的疾患理解のためのキーワード、理学療法評価、理学療法プログラムで構成され運動器障害理学療法の体系的な学習が可能

改訂のポイント

- フルカラー化に加え、運動療法・検査などに関する写真をすべてイラストに統一し、より理解しやすい紙面となった
- 要望の多かった「熱傷」に関する章を新設した
- 各章に関連する国家試験問題を目次に掲載の二次元コードより確認できるようにした



執筆

高柳 清美 東都リハビリテーション学院
 木藤 伸宏 広島国際大学
 中川 法一 増原クリニック
 松田 雅弘 順天堂大学
 森山 英樹 神戸大学
 甲田 宗嗣 広島都市学園大学
 柿崎 藤泰 文京学院大学
 高山 正伸 下関看護リハビリテーション学校
 小松 泰喜 日本大学
 内田 成男 富士リハビリテーション大学校
 小林 巧 北海道千歳リハビリテーション大学
 上野 隆司 白鳳短期大学
 関 誠 帝京大学

市橋 則明 京都大学
 建内 宏重 京都大学
 石橋 敏郎 九州栄養福祉大学
 金村 尚彦 埼玉県立大学
 宮崎 純弥 京都橘大学
 源 裕介 健康科学大学
 瓜谷 大輔 畿央大学
 岩下 篤司 大和大学
 橋本 雅至 奈良学園大学
 野田 優希 奈良学園大学
 三谷 保弘 関西福祉科学大学
 明日 徹 岡山医療専門職大学
 山下 慶三 麻生リハビリテーション大学校

村西 壽祥 大阪河崎リハビリテーション大学
 中野 祐 関西福祉科学大学
 阿部 玄治 東北文化学園大学
 佐々木祐二 北海道医療大学
 青木 一治 名古屋学院大学
 平野 孝行 名古屋学院大学
 隈元 康夫 北海道千歳リハビリテーション大学
 佐藤洋一郎 北海道科学大学
 福本 貴彦 畿央大学
 西田 裕介 国際医療福祉大学
 木村 雅彦 杏林大学

主要目次

1章 運動器系障害学総論	14章 骨性障害① 骨折
2章 骨・軟骨障害① 变形性関節症（総論）	15章 骨性障害② 大腿骨頸部骨折、転子部骨折（術前、術後）
3章 骨・軟骨障害② 变形性脊椎症	16章 骨性障害③ 大腿骨頸部骨折、転子部骨折（術後回復期）
4章 骨・軟骨障害③ 变形性膝関節症（保存療法）	17章 骨性障害④ 大腿骨頸部骨折、転子部骨折（高齢者）プログラム
5章 骨・軟骨障害④ 变形性膝関節症（手術療法）	18章 骨性障害⑤ 下肢の骨折
6章 骨・軟骨障害⑤ 变形性膝関節症（高齢者プログラム）	19章 骨性障害⑥ 上肢の骨折
7章 骨・軟骨障害⑥ 变形性股関節症（保存療法）	20章 骨性障害⑦ 脊椎の骨折
8章 骨・軟骨障害⑦ 变形性股関節症（手術療法）	21章 筋・軟部組織性障害① 概論
9章 関節軟部組織性障害① 鞘帯損傷・半月板損傷（総論）	22章 筋・軟部組織性障害② 肩関節周囲炎
10章 関節軟部組織性障害② 前十字靱帯・後十字靱帯損傷	23章 筋・軟部組織性障害③ 手筋膜炎（断裂）（保存療法、手術療法）
11章 関節軟部組織性障害③ 膝内側副側靱帯・半月板および足関節外側副側靱帯損傷	24章 未梢神経障害
12章 関節構造に由来する障害① 脱臼	25章 脊椎性障害① 頸椎椎間板ヘルニア、頸部脊椎症、頸部
13章 関節構造に由来する障害② 摺挫関節、関節不安定性	

部後縦靭帯骨化症	26章 脊椎性障害②（急性腰痛）腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症
27章 脊椎性障害③ 慢性腰痛症	28章 複合障害① 関節リウマチ
29章 複合障害② スポーツ外傷	30章 複合障害③ 熱傷
31章 演習1	32章 演習2
33章 演習3	34章 演習4
35章 実習1 下肢荷重練習	36章 実習2 筋力増強運動
37章 理学療法関連のエビデンス	

高齢者理学療法学テキスト

(改訂第2版)

編集 山田 和政 星城大学リハビリテーション学部リハビリテーション学科教授
 小松 泰喜 日本大学スポーツ科学部競技スポーツ学科教授
 木林 勉 金城大学大学院総合リハビリテーション学研究科教授

B5判・268頁 2021.12. ISBN978-4-524-22824-9 定価4,620円(本体4,200円+税10%)



本書の特徴

- ・高齢者に対する理学療法において前提となる“高齢者の理解”のために必要な加齢にともなう心身機能の変化、そしてそれを踏まえたうえでの高齢者に理学療法を実施する際の留意点を解説
- ・高齢患者の理学療法への理解を深めるため、老年期に発症しやすい疾患に対する理学療法の具体例を提示
- ・さらに今後の高齢社会においての理学療法士の役割などについても記載した

改訂のポイント

- ・フルカラー化に加え、1～5章の老年学内容を充実
- ・「高齢者の悪性腫瘍と理学療法」の章を新設
- ・「リハビリテーションマネジメント」の解説を追加



執筆

山田 和政 星城大学
 越智 亮 星城大学
 堀 信宏 平成医療短期大学
 小久保 晃 岐阜保健大学
 木村菜穂子 愛知医療学院短期大学
 河野 健一 国際医療福祉大学
 竹内 真太 国際医療福祉大学
 五味 雅大 帝京科学大学
 小松 泰喜 日本大学
 浅川 育世 茨城県立医療大学
 岡本加奈子 宝塚医療大学

山田 拓実 東京都立大学
 今岡 真和 大阪河崎リハビリテーション大学
 松林 義人 名古屋女子大学
 森尾 裕志 湘南医療大学
 中尾 陽光 湘南医療大学
 田中 敏明 北海道科学大学／東京大学
 古名 丈人 前札幌医科大学
 永井 将太 金城大学
 白石 成明 日本福祉大学
 片田 圭一 石川県立中央病院
 久原 聰志 産業医科大学病院

木林 勉 金城大学
 佐藤 明紀 北海道文教大学
 高取 克彦 総合大学
 仲 貴子 帝京平成大学
 桜木 康広 社会福祉法人憲寿会介護老人保健施設千秋苑
 吉松 龍貴 東邦大学
 野崎 展史 日本理学療法士協会
 山田 実 筑波大学
 新井 武志 目白大学
 仙波 浩幸 神奈川県立保健福祉大学

主　要　目　次

1章 ライフステージと高齢者像	7章 高齢者の骨・関節障害と理学療法 (2) 变形性膝関節症
2章 加齢に伴う身体機能・精神機能の変化	8章 高齢者の中枢神経障害と理学療法 (1) 脳血管障害(脳卒中)
3章 老年症候群	9章 高齢者の中枢神経障害と理学療法 (2) パーキンソン病
4章 高齢者の生活機能評価	10章 高齢者の代謝障害と理学療法 糖尿病
5章 高齢者の理学療法を実施するうえでの留意事項	
6章 高齢者の骨・関節障害と理学療法 (1) 大腿骨頸部骨折	

11章 高齢者の循環障害と理学療法 心疾患
12章 高齢者の呼吸器障害と理学療法 呼吸器疾患
13章 高齢者の悪性腫瘍(がん)と理学療法
14章 地域在住高齢者と理学療法士
15章 高齢者の健康寿命の延伸

生活環境学テキスト

(改訂第2版)

編集 村田 伸 京都橘大学健康科学部理学療法学科教授
 岡本加奈子 宝塚医療大学和歌山保健医療学部リハビリテーション学科准教授
 北島 栄二 国際医療福祉大学小田原保健医療学部作業療法学科教授

B5判・216頁 2020.11. ISBN978-4-524-22702-0 定価4,290円(本体3,900円+税10%)



本書の特徴

- 理学療法士・作業療法士養成課程の学生に必要な“生活環境整備”の知識をコンパクトにまとめた教科書
- 高齢者や障害者のための住環境整備を中心に、現在の住宅事情から住宅改修の方法、福祉政策を解説
- 医学的視点で生活機能障害を分析し、他職種と連携しながら、生活環境整備を行うことを目指した内容構成
- 国家試験、福祉住環境コーディネーター検定試験にも活用できるよう工夫

改訂のポイント

- 「まちづくり」の章を新設し、もうひとつ広い視点で生活環境整備の知識を得られる内容とした

表2-3 生活環境整備に関する法的制度						
種別	規制または機関名	対象とする介護度				
		要支援	第Ⅰ段	第Ⅱ段	第Ⅲ段	第Ⅳ段
車いす	片側荷物運搬車いす、普通型電動車いすまたは自動運転車いすに付ける車いす	○ ○ ○ ○ ○				
車いす用扶具	フレンチシート、座面吸盤吸盤車いすや車いすと一緒に使用されるもの用車いす	○ ○ ○ ○ ○				
車いす用床板	サイドレールが取り付けできるもの、サイドレールが取り外せるもの、車いすに付けて車いすの機能を発揮するためのもの	○ ○ ○ ○ ○				
車いす用枕	マットレス、マザーリーチ等で車いすに付けて車いすの機能を発揮するためのもの	○ ○ ○ ○ ○				
車いす用座具	1. 低反発座面または高反発座面の車いす 2. 低反発マットレスによる部分分散座具	○ ○ ○ ○ ○				
車いす用腰带	腰帶は腰を支えるための腰帶として車いすに付けて車いすの機能を発揮するためのもの	○ ○ ○ ○ ○				
手すり	階段用に用いた工事を伴わないものに限る。	○ ○ ○ ○ ○				
スロープ	○ ○ ○ ○ ○					
歩行器	歩行器は歩行の歩行機能をもつ歩行器を歩行するものであって、歩行するものに限る。 1. 1歩行器の歩行器にあっては、他の歩行器及びそれを歩行する歩行器を有するもの 2. 四脚を有するものにあっては、上肢で操作して歩行せらる事が可能なもの	○ ○ ○ ○ ○				

注：立ち乗り用の握手台、座位保持用の握手台、わざ持ちL字型握手台がある（p.68 図6「夢懐」）
 200～300 mm 施設施設の内寸面に設計する。上面は
 1. 2. 下面は握手台があります。長さ
 600mm以上に設計する場合は、握手台より高さ220～250 mm 程
 の部分を施設先端より200～300 mm 程奥の方とし、
 同様に長いL字型握手台の直前面である。
 ただし、握手台より220～32 mm 和室にします（図2-4c）。

※施設のL字型握手台の設置位置は、施設からの立ち上がり動作などを補助することを目的に手すりを設置する。長期間的な使用を考慮するとL字型握手台に対することが望ましいが、握手台と手すりあるいはトイレ用手すり（施設手すり）

執筆

筆

村田 伸 京都橘大学
 小谷 泉 長崎リハビリテーション学院
 北島 栄二 国際医療福祉大学
 白岩加代子 京都橘大学
 林 悅子 精華学園高等学校
 徳田 良英 帝京平成大学

佐藤 三矢 吉備国際大学
 山野 薫 大阪人間科学大学
 中原 雅美 国際医療福祉大学
 島ノ江 寿 医療福祉専門学校緑生館
 山田 隆人 ガラシア病院
 幅田 智也 北里大学

前岡 浩 織央大学
 相馬 正之 東北福祉大学
 岡本加奈子 宝塚医療大学
 目黒 力 群馬パース大学

主要目次

- 生活環境学の考え方
- 日本における生活環境の特徴と課題
- 生活環境整備に関する法的制度
- 生活環境整備の進め方
- 生活環境整備の基本①【段差・スペース・床材】
- 生活環境整備の基本②【手すり・建具】
- 玄関・アプローチの環境整備
- 廊下・階段の環境整備
- トイレの環境整備
- 浴室・脱衣室の環境整備
- 台所・食堂の環境整備
- 居間・寝室の環境整備
- 疾患別環境整備
- 基本的な建築図面の読み方・書き方
- まちづくり

運動器系解剖学テキスト

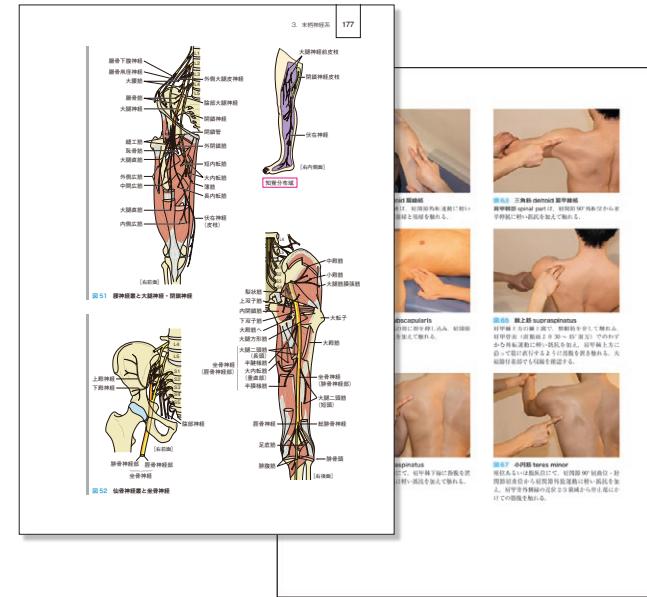
編集 五味 敏昭 東京有明医療大学特任教授／埼玉県立大学名誉教授
 浅井 友詞 日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科教授
 佐藤 二美 東邦大学医学部医学科解剖学講座教授

B5判・532頁 2015.3. ISBN978-4-524-26203-8 定価6,600円(本体6,000円+税10%)



本書の特徴

- 人体の構造を系統的に理解するために、諸器官を作用系統別に分類整理して解説
- 理学療法士・作業療法士養成課程学生にとって重要な筋・骨・神経に重点を置きつつも解剖学の全体を網羅
- およそ600点におよぶフルカラーの図版、とくに充実した映像解剖・局所解剖・体表／触診解剖などの図により限られた講義時間での臨床解剖学の効率的な学習が可能



執筆

五味 敏昭 東京有明医療大学／埼玉県立大学名誉教授
 金村 尚彦 埼玉県立大学
 鈴木 陽介 JIN整形外科スポーツクリニック
 森山 英樹 神戸大学
 成瀬 秀夫 東京有明医療大学
 西原 賢 埼玉県立大学
 足立 和隆 筑波大学

佐藤 二美 東邦大学
 村上 邦夫 前東邦大学
 高柳 雅朗 埼玉県立大学
 木村 明彦 東京有明医療大学
 杉崎 哲朗 前山野医療専門学校
 林 弘之 埼玉県立大学
 小田 哲子 東邦大学

田中 淳司 埼玉医科大学名誉教授
 浅井 友詞 日本福祉大学
 小林 寛和 日本福祉大学
 松原 貴子 神戸学院大学
 竹井 仁 前首都大学東京

主要目次

第I部 解剖学総論

- A 人体解剖学とは
- B 解剖学の歴史
- C 理学療法学・作業療法学と解剖学との関わり
- D 解剖学の分類
- E 解剖用語（位置、方向）
- F 人体の区分（大区分）
- G 体表の方向線（人体の縦線・横線）
- H 人体の大要（人体内部の腔所）
- I 人体の成り立ち（原子から人体）

E 循環器系

- F 消化器系
- G 呼吸器系
- H 泌尿器系
- I 生殖器系
- J 内分泌系

第II部 人体の構成、人体の発生

- A 人体の構成
- B 人体の発生

第III部 映像解剖学

- A 映像解剖学総論
- B X線映像
- C 断層映像と核医学
- D 核医学検査

第IV部 局所解剖学

- A 肩関節
- B 肘関節、前腕
- C 手関節、手指
- D 股関節
- E 膝関節
- F 足関節、足部、足趾
- G 頸部
- H 胸部、胸郭
- I 腰部、骨盤
- J 顔面、頭部

第V部 体表・触診解剖学

- A 体表解剖学
- B 触診解剖学

第VI部 解剖学各論

- A 骨格系
- B 筋系
- C 神経系
- D 感覚器系

運動学テキスト

(改訂第2版)

編集 藤繩 理 福井医療大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻教授
赤坂 清和 埼玉医科大学大学院医学研究科理学療法学教授
濱口 豊太 埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科教授

B5判・458頁 2015.11. ISBN978-4-524-26548-0 定価5,280円(本体4,800円+税10%)



本書の特徴

- 解剖学・生理学・力学などの広い領域にわたる運動学を平易な文章でコンパクトに解説
- 基礎運動学と臨床・病態運動学をセットで解説する章立てで重要な知識のスムーズな学習が可能

改訂のポイント

- 作業療法士養成課程にも対応可能な内容に改めるとともに、顔面・咀嚼・嚥下の運動とその運動障害に関する章を新設した
- 文章を全面的に見直し、より平易な表現になるよう改めた



執筆者

藤繩 理 福井医療大学
原田 憲二 東都リハビリテーション学院
市橋 則明 京都大学
建内 宏重 京都大学
大重 匠 鹿児島大学
瓜谷 大輔 畿央大学
乾 亮介 リハティスプラス
林 克郎 湘南藤沢病院
宇於崎 孝 びわこリハビリテーション専門職大学
上出 直人 北里大学
山崎 敦 文京学院大学
内田 学 東京医療学院大学
松本 直人 東京医療学院大学

国中 優治 株式会社ISIGN
歩行リハビリテーションセンターhokoru
水野 智明 株式会社ぐるんとびー
堀 秀昭 福井医療大学
福谷 保 長野保健医療大学
村田 寛一郎 福井医療大学
黒澤 和生 国際医療福祉大学
小野 武也 県立広島大学
白岩 加代子 京都橘大学
酒井 吉仁 富山医療福祉専門学校
金井 章 豊橋創造大学
対馬 栄輝 弘前大学
石井慎一郎 国際医療福祉大学
山中 正紀 北海道千歳リハビリテーション大学

高野 健 朝日ホームおんせんリハビリテーションセンター
高木 裕二 オネストリィ株式会社はぴねす長岡
長谷川正浩 晴陵リハビリテーション学院
赤坂 清和 埼玉医科大学
澤田 豊 埼玉医科大学
森岡 周 畿央大学
新田 收 首都大学
藤澤 宏幸 東北文化学園大学
庭田 幸治 東北メディカル学院
大西 秀明 新潟医療福祉大学
百瀬 公人 信州大学
岩月 宏泰 青森県立保健大学
中山 孝 東京工科大学

主要目次

- 運動学と理学療法・作業療法
- 生体力学
- 神経筋骨格系の機能
- 運動と呼吸・循環・代謝
- 顔面・咀嚼・嚥下の運動
- 顔面・咀嚼・嚥下の運動障害
- 頭部と頸部の運動
- 頭部と頸部の運動障害
- 胸椎・腰椎の運動
- 胸椎・腰椎の運動障害
- 胸郭と呼吸運動
- 胸郭と呼吸運動の障害
- 肩複合体の運動
- 肩複合体の運動障害
- 肘・前腕の運動
- 肘・前腕の運動障害
- 手根・手の運動
- 手根・手の運動障害
- 骨盤・股関節の運動
- 骨盤・股関節の運動障害
- 膝関節の運動
- 膝関節の運動障害
- 下腿・足関節・足部の運動
- 下腿・足関節・足部の運動障害
- 神経ダイナミクス
- 感覚と運動
- 運動発達と姿勢反射
- 姿勢制御機構とその異常
- 基本動作の種類と分析
- 正常歩行と異常歩行
- 身体運動の分析法
- 体力良好と運動負荷
- 運動学と評価・治療・クリニカルリーゼンジング
- 付録 運動学の学習を深めるためのPBL

人間発達学テキスト

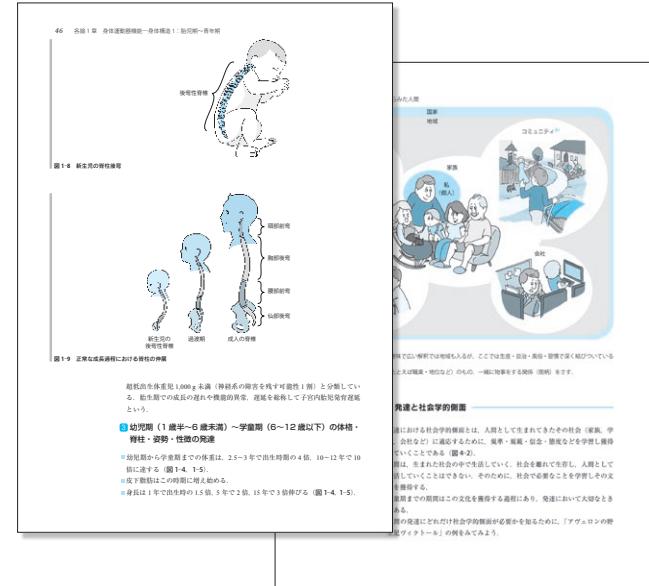
編集 植松 光俊 星城大学名誉教授
中川 法一 増原クリニック副院長
大工谷新一 北陸大学医療保健学部教授

B5判・206頁 2014.6 ISBN978-4-524-26867-2 定価4,180円(本体3,800円+税10%)



本書の特徴

- 「人間発達学がなぜリハビリテーションに必要なのか」を理解して学べるよう、わかりやすくシンプルに解説
- 人間発達学と関連領域、その歴史からなる総論と骨、筋、内部機能など臓器別と発達段階別の項目立てで解説する各論で構成することにより、臓器や機能の発達を系統立てて理解できる
- 本書の内容が総合的に理解できるよう付表「発達期における各機能の発達と障害の関係一覧」を掲載



執筆

植松 光俊 星城大学名誉教授
山田 和政 星城大学
長谷川龍一 中部大学
藤原加奈江 東北文化学園大学
中 啓 徳アール医療専門職大学
日高 正巳 兵庫医科大学
小形 晶子 神戸学院大学
松本 泉 熊本駅前看護リハビリテーション学院

磯崎 弘司 常葉大学
勝木 員子 了徳寺大学
松田 雅弘 順天堂大学
小塚 直樹 札幌医科大学
金井 章 豊橋創造大学
大畑 光司 京都大学
堀江 淳 京都橘大学
小林 隆司 岡山医療専門職大学

山口 忍 大阪保健医療大学
齋藤 典昭 大阪保健医療大学
工藤 芳幸 関西福祉科学大学
吉機 俊雄 姫路獨協大学
田村 文彦 元河原医療大学校
大工谷新一 北陸大学
中川 法一 増原クリニック

主要目次

- 総論**
- 1 人間発達とは
 - 2 人間発達学（発達科学）の理論と研究法
 - 3 自然科学からみた人間
 - 4 社会科学からみた人間

各論

- 1 身体運動器機能—身体構造1：胎児期～青年期
- 2 身体運動器機能—身体構造2：成人期～老年期
- 3 身体運動器機能—運動・歩行1：胎児期～青年期
- 4 身体運動器機能—運動・歩行2：成人期～老年期
- 5 身体運動器機能—脳神経系機能（反射・反応）
- 6 身体運動器機能—内部（生理）機能

- 7 身体運動器機能—感覚・認知機能（精神状態）
- 8 言語機能
- 9 心理・社会性
- 10 生について—社会化と再社会化
- 11 死について
- 12 身体構造・心身機能の発達関係と整理・統合付録

リハビリテーション英語テキスト (音声データ付)

編集 飯島 博之 埼玉県立大学保健医療福祉学部共通教育科教授
 濱口 豊太 埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科教授
 隅元 康夫 北海道千歳リハビリテーション大学健康科学部リハビリテーション学科教授
 編集協力 橋本 康子 放送大学

B5判・188頁 2017.2. ISBN978-4-524-25719-5 定価3,080円(本体2,800円+税10%)



本書の特徴

- リハビリテーションのリアルな現場を描き出した英文を用いることで、医療専門職を目指す学生が「英語を学習する」のではなく「英語で学習する」ことを実現
- 英文と問題で構成された英文読解を目的とした第1部と、医学用語の基礎を習得することを目的とした第2部の2部構成
- 特に、第2部では難解な医学用語について、構造と語形成のルールをわかりやすく説明した画期的な解説で効率的に医学専門用語の知識を習得することが可能

Unit 1 Femoral Neck Fracture (大腿骨頭部骨折)

大転子頭部骨折は大転子の付け根に近い部分の骨折です。骨粗鬆症が進んだ高齢者や女性が多くみられます。今朝、市内の高齢者施設にて交通事故で左の大腿骨頭部骨折を起こすことが想定されます。高齢者の場合は、骨密度を高くする「カルシウム摂取」と骨の活性化による運動が最も多くなります。運動量が増えるにつれて骨頭部骨折が発生する場合も多いので、早期の手術と早期のリハビリテーション、早期復帰が重要となります。

年	件数
1980年	10
1985年	20
1990年	30
1995年	50
2000年	100
2005年	120
2010年	200
2015年	280

Reading 1 Vocabulary Study

以下の用語の中から意味をa~jから選びましょう。そのうえで実際に発音を練習してみましょう。

① diagnose a. 伸展
 ② fracture b. 大腿骨
 ③ femur c. 手術部位
 ④ orthopedic d. 骨折する
 ⑤ hospitalize e. ~を入院させる
 ⑥ prescribe f. (不快快適なことを) 避難する。(治療などを) 先ける
 ⑦ dislocation g. 伸展訓練の
 ⑧ undergo h. 大腿頭
 ⑨ regenerate i. 修復する
 ⑩ femoral area j. 脱臼

Text

Mrs. Kankō is a 65-year-old woman living in Sapporo, Hokkaido. She lives in a single-family house with her two adult children living in Tokyo. Until recently, Mrs. Kankō was able to do household chores, however, Mrs. Kankō slipped and fell on a wet sidewalk on her way back to her home to stand up, but was unable to do so. She was taken to a hospital and having a fracture of the neck of her left femur. After the diagnosis, her doctor explained the extent of her injury and the need for the operation of femoral head replacement. She was also told that proper physical therapy would be essential to be back to normal as soon as possible.

Patients fresh from college, and are working at the orthopedic hospital where Mrs. Kankō is staying. Mako is one of them. Mako has been working as an assistant to other who has not had her own patient since she started working at the hospital in Kyōto assigned to Kiyono Kankō and is now determined to do her best to recover for her first patient.

Mako's protocol prescribed by the doctor included learning how to safely sit training of her lower limb and training to walk. The surgeon reminded her should remember regarding Kankō's medical rehabilitation. First, Mako discussed the hip prosthesis as Mrs. Kankō had undergone femoral head replacement. She was told that the weight load in the exercise program could be prevent pain. This third point was the importance of preventing her from sitting or lying down in bed after her operation and explained that she was in charge of her to start the next day. At that time, Mrs. Kankō was king the surgical site also learning from an experienced nurse to prevent a dislocation when in bed. Mako explained that Mrs. Kankō's medical rehabilitation protocol exactly what she had just learned from the nurse. After talking with Mako, decided to start Mrs. Kankō's physical therapy in her hospital room at 10:00 am.

→ 一歩離れて自ら、hip prosthesis 人工股関節、femoral head replacement プロトコル (患者の回復を実行するための) 訓練

第2部を利用した医学用語の学習方法

Step 1 医学用語の構造をパーティに分解！



Step 2 パーティをつなげて語彙を増やす！

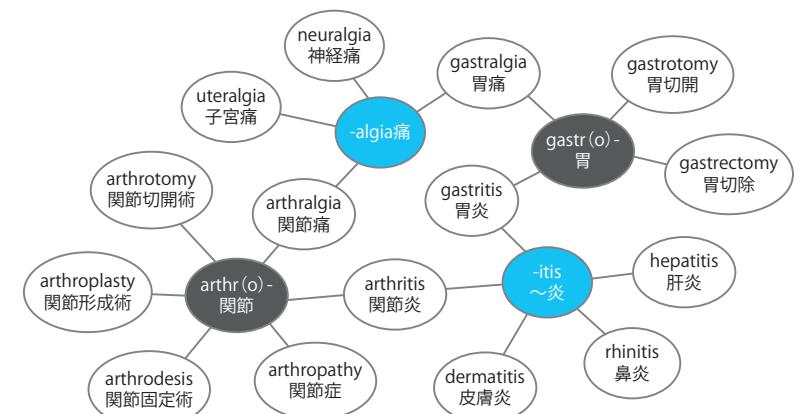


表1 医学用語・語頭要素・語末要素(接頭辞・前部連結形・接尾辞・後部連結形)アルファベット順一覧

			接頭語 語源 接頭語の分類	接頭語 語源 接頭語の分類	意味 (英語)	用例(日本語)	用例解説
1	a-/an-	G	Pref.	一般性が高い接頭辞 不・無・非	apnea(無呼吸) ~から離れた	-pnea / -pnoea「呼吸」	
2	ab-	L	Pref.	一般性が高い接頭辞 ~から離れた	abnormal(異常な)	normal「標準の・正常の」	
3	abdom(o)-	L	ICF	体の部分	abdominal(腹部の)	-al 接尾辞「～の」	
4	-able	L	Suf.	一般性が高い接尾辞 ~できる(can)	curable(治療できる)	-urable(ラテン語: = cure + -able) より	
33	blast(o)-	L	ICF	心臓・血管・リンパ系 芽(sprout / germ)	blastoma(芽腫)	-oma「腫・瘤」	
34	brachi(o)-	L	ICF	体の部分 腕(arm), 上腕(upper arm)	brachialgia(上腕痛)	-algia「～痛」	
35	brady-	G	ICF	大小・形・色・數・量・状態・位置 遅い(slow)	bradykinesia(動作緩慢)	-kinesia「運動」	

語彙を増やす およそ600パーティが収載！

ご採用者には、書籍内の問題の解答と英文の日本語訳を提供しております。詳細は南江堂営業部 (nkdtext@nankodo.co.jp) までお問い合わせください。

以下のURLより、モデルリーディングおよびDictationのダウンロードサイトにアクセス可能です。

<http://www.nankodo.co.jp/video/9784524257195/voice.html>



関連書籍のご案内

医療系学生のためのつたわる英語 [Web音声付] English Communication Competency for Future Healthcare Professionals

監修 代田 浩之 順天堂大学保健医療学部長
 編集 並木 有希 東京家政大学准教授 Marcellus Nealy 順天堂大学准教授 Tom Kain 文京学院大学非常勤講師

B5判・164頁 2022.2. ISBN978-4-524-22813-3 定価3,080円(本体2,800円+税10%)

以下のURLより教員用回答集 (Teacher's Manual) のダウンロードが可能です。

<https://www.nankodo.co.jp/download/S9784524228133.pdf>

●東 登志夫 監修●

シンプル作業療法学シリーズ

シリーズの特長

- 作業療法士養成課程向けの新シリーズが登場！
作業療法士を目指す学生向けに厳選した内容を収載。
簡潔な解説と豊富な図表・写真を駆使し、多彩な知識を
シンプルに整理した理解しやすい構成とした。

- 実際の講義時間・コマ数に即した章立て・目次構成。
講義のプラスアルファとなるような内容が盛り込まれ、
教員が取捨選択して教えることが可能。国家試験出題
基準に対応。

- 無料の電子版・穴埋め問題が付属。
タブレット・スマートフォン (iOS, Android)
専用アプリより本書の全ページを閲覧可能！

※電子版の詳細は、南江堂ホームページ
<https://www.nankodo.co.jp/r/r2015/>をご確認ください。
右の2次元コードからもアクセスが可能です。



- シリーズ全13巻。『作業療法学概論テキスト』より刊行開始！

作業療法学概論テキスト
基礎作業学テキスト
身体障害作業療法学テキスト
精神障害作業療法学テキスト
発達系障害作業療法学テキスト
老年期障害作業療法学テキスト
作業療法評価学テキスト

高次脳機能障害作業療法学テキスト
地域作業療法学テキスト
日常生活活動・手段的日常生活活動学テキスト
義肢装具学テキスト
作業療法管理学テキスト
作業療法研究法テキスト

※タイトルは仮のものです。変更の可能性がございます。

作業療法学概論テキスト

[電子版付]

監修・編集 東 登志夫 長崎大学医学部保健学科 教授

B5判・288頁 2023.10 ISBN978-4-524-23271-0 定価4,730円(本体4,300円+税10%)



本書の特徴

- 初学者が作業療法・作業療法士の全体像を理解できるよう平易かつ網羅的に解説した教科書。
- 作業療法の成り立ちや役割、対象領域や各種制度、支援方法など、基本となる考え方から実践につながる内容まで、学生に必要な知識を幅広く提供。
- 「作業療法とはなにか」を理解しながら学べるよう、豊富なイラストと具体例を用いながら丁寧に解説。

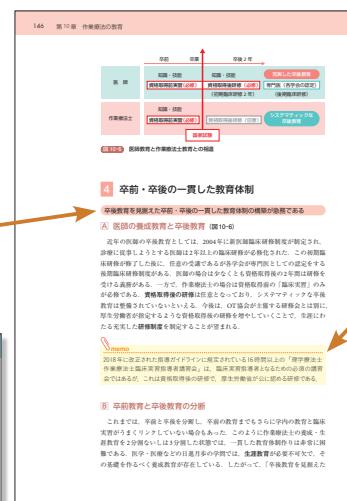


GLOなど
予習・復習に使用できる
よう学習目標などを掲載

要点 各項目の要点
を1~2行で表示。全
体像を把握し学習で
きる。



本文に対応した図表を
豊富に掲載



■ 卒前・卒後の一貫した教育体制

【卒前教育と卒後教育】(図14-10)

近年の医療の発展教育としては、2004年に医師国家試験制度が制定され、試験に提出するトピックは年々より複雑化され、この影響で医師の知識と技術が提升了と共に、医師教育もより多様化され、その結果、医師教育はより充実化されています。一方で、作業療法士の場合は教育前の「歴史実習」のみが必須である。実習修得率は常に100%となり、リスクマネジメントや医師教育はより充実化されています。今では、医師が医療する場所は病院だけでなく、家庭や施設など多岐にわたり、そのため、医師教育はより充実化されています。また、医師教育はより充実化されています。

【卒前教育と卒後教育】(図14-11)

2018年に改正された医師のライセンス制度において、医師登録上の「専門医」とは、専門医として登録する医師の資格である。日本医師会は、日本医師会が認めた専門医の資格である。これは、日本医師会が認めた専門医の資格である。

【卒前教育と卒後教育】(図14-12)

これまで、卒前と卒後を分離し、卒前の教育でもうらやましい医師の教育と临床実習がうまくリンクしていない場合があった。しかし、この改革によって医師教育がより充実化されています。一方で、作業療法士の場合は、医師教育が必要不可欠で、その系譜を作らべて医師教育が充実しています。したがって、「卒後教育を見直さねばならない」と改めて認識を改めることをおすすめします。

イメージしよう
本文の内容を身近な例を
あげて解説。概念的な内
容も理解できるよう工夫

ディスカッションテーマ
グループワーク等で活用
できるテーマを掲載



※電子版付書籍では、タブレット・スマートフォン(iOS, Android)専用アプリ「南江堂テキストビューア」より、電子版をご利用いただくことができます。詳細は南江堂営業部(nkdtext@nankodo.co.jp)までお問い合わせください。

執筆

北島 栄二 國際医療福祉大学
友利幸之介 東京工科大学
澤田 辰徳 東京工科大学
高橋香代子 北里大学
東 登志夫 長崎大学

齋藤 佑樹 仙台青葉学院短期大学
竹林 崇 大阪公立大学
鈴木 孝治 金城大学
田中 浩二 群馬大学
濱口 豊太 埼玉県立大学

稻富 宏之 京都大学
岩永竜一郎 長崎大学
田平 隆行 鹿児島大学

主要目次

第1部 作業と作業療法
第1章 作業療法を学ぶ前に
第2章 「作業」とは
第3章 「作業療法」とは
第4章 作業療法の歴史
第5章 世界の作業療法

第2部 作業療法の枠組み
第6章 作業療法の対象と領域
第7章 作業療法の実践過程
第8章 作業療法の理論と技術
第9章 作業療法の研究、エビデンス
第10章 作業療法の教育
第11章 関連法規と職能団体

第3部 作業療法の実際
第12章 身体障害領域の作業療法
第13章 精神障害領域の作業療法
第14章 発達系障害領域の作業療法
第15章 老年期障害領域の作業療法

予防と産業の理学療法



編集 横口由美 大阪公立大学リハビリテーション学研究科教授
浅田史成 大阪労災病院治療就労両立支援センター両立支援部門主任理学療法士
牧迫飛雄馬 鹿児島大学医学部保健学科理学療法学専攻教授

B5変型判・336頁 2020.3. ISBN978-4-524-24693-9 定価4,950円(本体4,500円+税10%)

本書の特徴

- ・高齢期を中心に、働く世代や学童期への予防的な理学療法の役割をわかりやすく解説。健康増進を含む疾病予防や介護予防を中心に、地域保健、産業保健、学校保健など幅広い環境下での予防を解説
- ・なかでも、近年、理学療法士の積極的な介入が期待される産業保健分野については、豊富な具体例とともに第3部で解説。全世代の健康支援に役立つ人間工学や行動変容理論の内容も充実させた
- ・ライフステージで区切り、各時期に起こりうる障害に着目した構成や、評価表をまとめて巻末に掲載するなど使いやすさにつながる工夫が満載

主要目次

第1部 予防理学療法・産業理学療法とは

第1章	予防理学療法とは
1-1	地域における予防理学療法
1-2	医療における予防理学療法
第2章	産業理学療法とは～労働における予防理学療法～
第2部 予防理学療法の役割	
第3章	高齢期における予防理学療法
3-1	高齢期の予防理学療法の考え方
3-2	転倒・骨折予防
3-3	運動器障害の予防
3-4	認知症予防
3-5	廻用症候群の予防

3-6	咀嚼、嚥下障害の予防
3-7	排尿障害の予防
第4章	壮年期における予防理学療法
4-1	壮年期の予防理学療法の考え方
4-2	代謝障害の予防
4-3	脳血管障害の再発予防
4-4	心疾患の再発予防
4-5	悪性新生物（がん）の予防
第5章	学童期・思春期における予防理学療法
5-1	学童期・思春期の予防理学療法の考え方
5-2	肢体不自由児
5-3	スポーツ障害の予防

5-4	競技大会/学校におけるスポーツ損傷の予防
-----	----------------------

第3部 産業理学療法の役割

第6章	産業理学療法の理解のために
6-1	人間工学の概要と用い方
6-2	行動変容理論の概要と用い方
第7章	産業理学療法の実際
7-1	労働環境における筋骨格系障害の予防
7-2	労働環境におけるメンタルヘルス問題の予防
7-3	女性特有の労働対策と予防
7-4	就労・復職支援対策

巻末資料

主な評価表（29点）

理学療法管理学

良質な医療・介護提供のための管理運営・政策論



監修 植松光俊 星城大学名誉教授
編集 中川法一 増原クリニック副院長
田中昌史 日本理学療法士協会

B5変型判・184頁 2018.10. ISBN978-4-524-25209-1 定価3,850円(本体3,500円+税10%)

本書の特徴

- ・平成30年度からの新しい指定規則で加わった科目「理学療法管理学」にマッチした教科書
- ・様々な現場で長年、管理業務に携わってきたその道の専門家たちが「理学療法における管理」についてわかりやすく解説
- ・また、その管理を、よりよい医療につなげるために理学療法士として知らないてはいけない保健、医療、福祉に関する制度（医療保険、介護保険を含む）についても言及
- ・さらには制度のなかで理学療法士がより活躍できるようにするための政策提言などの方法についても示した

主要目次

第1章	管理運営
第2章	良質な医療の提供
第3章	記録方法とデータ管理
3-1.	臨床現場におけるデータ管理
3-2.	ビッグデータと政策
第4章	社会保障と保険制度

4-1.	医療・介護の制度と報酬
4-2.	政策とその形成過程
4-3.	医療・介護の財政および制度と保険点数
第5章	身分法と職能団体
5-1.	理学療法士の身分法とその職能団体
5-2.	理学療法士の業務と政治活動の必要性

第6章 職域の拡大

6-1.	職域拡大とその背景
------	-----------

6-2.	職域拡大の現状と方向性
------	-------------

第7章 理学療法士の未来像

7-1.	取り巻く社会情勢に適合した理学療法士へ
------	---------------------

7-2.	社会情勢を踏まえた未来への開拓
------	-----------------

理学療法士・作業療法士共通科目テキスト

第一線で活躍する各分野の専門家がわかりやすく解説します。

リハビリテーションを学ぶ医療系学生のための
臨床医学系科目の新しい教科書シリーズ！

“はじめての講義”

ポイント① 楽しく読める！

豊富な写真・図表・コラムはもちろんのこと、読者にやさしく語りかける文章で苦手意識をもたずに勉強できる。楽しく読みながら基本が身につき、講義用教科書としても自習用教材としても最適。

ポイント② 執筆陣は少数精銳！

教育／臨床の第一線で活躍する執筆者が講義のノウハウを思いきり盛り込んで書いた初学者向け教科書の決定版。

ポイント③ 国家試験にも充分に対応！

各種国家試験で臨床画像の出題が増加している傾向を踏まえ、臨床写真を多数掲載。国家試験を意識した練習問題も随所に掲載して知識の確認をしながら読み進められる構成。

はじめての講義 リハビリテーション 概論のいろは



編集 川手 信行 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座教授

B5判・144頁 2022.3. ISBN978-4-524-24685-4 定価3,520円(本体3,200円+税10%)

主要目次

第1章 リハビリテーションってなに？
第2章 リハビリテーションはなぜ必要か
第3章 リハビリテーションとチーム医療

第4章 『活動を育む』リハビリテーション医学とは
第5章 リハビリテーションを支える社会保障制度
第6章 リハビリテーション工学ってなに？

第7章 栄養とリハビリテーション

はじめての講義

リハビリテーションのための 整形外科学の歩き方



監修 田中 栄 東京大学大学院医学系研究科外科学専攻整形外科学教授

著 仲村 一郎 国立障害者リハビリテーションセンター病院病院長

B5判・388頁 2020.10. ISBN978-4-524-23737-1 定価5,280円(本体4,800円+税10%)

主要目次

- 第1章 整形外科は運動器を扱う科
- 第2章 骨疾患 (1) 骨折を軸に骨疾患を考える
- 第3章 骨疾患 (2) 骨折の治療
- 第4章 骨疾患 (3) 偽関節と骨壊死
- 第5章 軟骨・関節の疾患 (1) 变形性関節症
- 第6章 軟骨・関節の疾患 (2) 関節リウマチと類縁疾患

- 第7章 軟骨・関節の疾患 (3) その他の疾患
- 第8章 膝帯の外傷・疾患
- 第9章 腱の外傷・疾患
- 第10章 筋肉の外傷・疾患
- 第11章 末梢神経 (1) 絞扼性神経障害
- 第12章 末梢神経 (2) 神経根の障害

- 第13章 脊髄疾患
- 第14章 小児整形外科
- 第15章 切断
- 第16章 部位から診る運動器疾患

はじめての講義 リハビリテーションのための 神経内科学の学び方



著 今井 富裕 独立行政法人国立病院機構箱根病院

B5判・306頁 2021.3. ISBN978-4-524-24654-0 定価5,280円(本体4,800円+税10%)

主要目次

- 第1章 臨床診断の基礎
- 第2章 脳血管障害
- 第3章 高次脳機能障害 (脳血管障害、頭部外傷、脳腫瘍)
- 第4章 認知症
- 第5章 変性疾患

- 第6章 脱髄疾患
- 第7章 末梢神経疾患
- 第8章 筋疾患
- 第9章 神經感染症
- 第10章 機能性疾患

- 第11章 代謝・中毒性疾患
- 第12章 脊椎・脊髄疾患
- 第13章 内科疾患に伴う神経疾患
- 第14章 小児神経疾患

はじめての講義 リハビリテーションのための 臨床心理学



著 牧瀬 英幹 中部大学生命健康科学部作業療法学科准教授

B5判・272頁 2021.4. ISBN978-4-524-24653-3 定価4,180円(本体3,800円+税10%)

主要目次

- 第1章 リハビリテーションのための臨床心理学
- 第2章 心理アセスメントの方法と倫理
- 第3章 心理検査
- 第4章 無意識の欲望を探る精神分析
- 第5章 行動や認知の変容・制御を目指す行動療法・認知行動療法
- 第6章 人間の実現傾向を重視するクライエント中心療法

- 第7章 さまざまな心理療法的アプローチ・家族療法・森田療法・交流分析
- 第8章 発達と心の問題ーフロイト・エリクソン・ピアジェの理論
- 第9章 認知機能のアセスメントと支援ー記憶・注意・遂行機能
- 第10章 臨床心理学の成り立ちと今後の展望

リハビリテーション医学テキスト (改訂第5版)



編集 出江 紳一 鶴巻温泉病院副院長／東北大学名誉教授 加賀谷 齊 国立長寿医療研究センター部長
B5判・432頁 2022.1. ISBN978-4-524-22849-2 定価5,940円(本体5,400円+税10%)



本書の特徴

- 総論ではリハビリテーション医学全体を概観し、各論では各疾患にリハビリテーションがどのようにかかわるのかを平易かつ詳細に解説
- 今改訂では各校の講義担当者から寄せられた意見・要望を盛り込みつつ、全体の情報を更新

整形外科学テキスト (改訂第5版)



編集 高橋 邦泰 東都大学教授 芳賀 信彦 国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局長
B5判・448頁 2023.3. ISBN978-4-524-22892-8 定価5,940円(本体5,400円+税10%)



本書の特徴

- 整形外科学をこの一冊で網羅できる充実した内容の教科書
- 国家試験での出題頻度が高い重要な疾患については典型的な症例の術前・術後の写真を充実させ、ていねいに解説
- 今改訂では各章頭の「学習のまとめ」とリンクした練習問題を掲載
- 画像の解説も今まで以上に充実

神経内科学テキスト (改訂第5版)



編集 江藤 文夫 国立障害者リハビリテーションセンター元総長 飯島 節 筑波大学名誉教授
伊東 秀文 和歌山県立医科大学教授
B5判・416頁 2023.3. ISBN978-4-524-22891-1 定価5,500円(本体5,000円+税10%)



本書の特徴

- 難解と敬遠されがちな神経内科学を、図表を多数用いてわかりやすく解説
- 「総論」「神経診断学」「神経疾患各論」の3部からなり、系統的な知識の整理が可能
- 医療系学生にとって重要な、神経内科学からつながる「リハビリテーション」に関する記述が充実
- 全体の情報を更新するとともに、練習問題、指定難病一覧、略語表を新たに追加した充実の改訂版

精神医学テキスト 精神障害の理解と治療のために (改訂第5版)



編集 上島 国利 昭和大学名誉教授 立山 萬里 飯田橋ガーデンクリニック院長
三村 将 慶應義塾大学予防医療センター特任教授
B5判・406頁 2023.3. ISBN978-4-524-22866-9 定価4,620円(本体4,200円+税10%)



本書の特徴

- 現場で扱う精神疾患の解説を詳しくし、記述に軽重をつけ、また主要な疾患・症候は簡潔な「症例（ケース）」にて典型例を紹介
- 好評の「症例」を充実させたほか、「心理検査と統計」「ゲーム障害」「漢方薬」の項目を追加

シンプル内科学 (改訂第2版)



総編集 寺野 彰 獨協学園名誉理事長／獨協医科大学名誉学長

編集 菅谷 仁 獨協医科大学名誉教授 清水 輝夫 帝京大学名誉教授

羽田 勝征 埼玉医科大学総合医療センター客員教授

B5判・734頁 2017.9. ISBN978-4-524-26658-6 定価7,150円(本体6,500円+税10%)



本書の特徴

- 最新かつ重要な知識を整理し、基礎から臨床まで、習得すべき必須の内容を十分に解説
- 今版より、救命救急の章を新設

最新育児小児病学 (改訂第7版)

監修 黒田 泰弘 徳島大学名誉教授

編集 香美 祥二 徳島大学病院長 森 健治 徳島大学大学院教授

B5判・260頁 2018.3. ISBN978-4-524-25178-0 定価3,300円(本体3,000円+税10%)



本書の特徴

- 医療系学生に向け、小児科学全般について極力コンパクトかつ平易に解説
- 今改訂では最新の知見を取り入れ、統計数値や法制度もアップデート
- 記述には軽重をつけ、適宜親しみやすいイラストを掲載し初学者でも読みこなせる

理学療法士・作業療法士のためのヘルスプロモーション —理論と実践（改訂第2版）



新刊

編集 日本ヘルスプロモーション理学療法学会

B5判・196頁 2023.11. ISBN978-4-524-20351-2 定価3,850円(本体3,500円+税10%)



本書の特徴

- 理学療法士・作業療法士を目指す学生に向けてヘルスプロモーションについて解説。
- 疾病予防や介護予防、健康増進を含めた包括的な理学療法・作業療法であるヘルスプロモーション理学療法・作業療法について、身体機能、認知機能の評価方法から実践までを含めて平易に解説。
- 各章冒頭には到達目標を設置し、適宜用語解説やコラムなども充実。
- 改訂第2版では全体を最新の知見にアップデート。また「ヘルスプロモーションのための栄養の知識と口腔衛生」の章を新設し、高齢者の栄養管理、口腔衛生管理について解説を加えた。

主要目次

第1章 ヘルスプロモーション総論

- A ヘルスプロモーションとは
- B 高齢者ヘルスプロモーションの重要性
- C 老化の特徴
- D ヘルスプロモーションの進め方

第2章 フレイルの理解とその関連用語の整理

- A フレイルの概念と特徴
- B サルコペニアの概念と特徴
- C ロコモティブシンドロームの概念と特徴

第3章 高齢者の評価

- A 評価の考え方
- B 高齢者の評価を行う上での廃用症候群の理解
- C 評価を行う上での留意点
- D 問診の取り方
- E バイタルチェック

第4章 高齢者の身体機能評価Ⅰ

- A 形態測定
- B 身体組成
- C 柔軟性
- D 筋力
- E バランス機能
- F 歩行能力
- G 活動能力

第5章 高齢者の身体機能評価Ⅱ

- A 持久力
- B 呼吸機能
- C 循環機能

D 身体活動性

第6章 高齢者の認知機能、精神・心理機能およびQOLの評価

- A 認知機能
- B 精神・心理機能
- C QOL

第7章 ヘルスプロモーションの実践Ⅰ サルコペニア予防

- A サルコペニア予防・治療の考え方
- B 全身調整トレーニング
- C-1 レジスタンストレーニング
- C-2 バランストレーニング
- C-3 健康体操
- D 日常生活での工夫

第8章 ヘルスプロモーションの実践Ⅱ 転倒予防

- A 転倒の疫学
- B 転倒の原因
- C 転倒予防の考え方
- D 転倒予防の具体的取り組み

第9章 ヘルスプロモーションの実践Ⅲ 認知症予防

- A 認知症予防施策の現状と課題
- B 認知症と軽度認知障害（MCI）
- C 認知症予防における危険因子と保護因子
- D 地域における認知症予防事業の実践例

第10章 ヘルスプロモーションの実践Ⅳ 生活習慣病予防・改善

- A 生活習慣病の疫学
- B 生活習慣病発症予防のための身体活動水準および有酸素性作業能力
- C 生活習慣病改善のための運動処方と実践例
- D 運動処方時の注意点

E 健康チェックと運動の注意点

第11章 行動科学とヘルスプロモーション

- A 運動を習慣化するには
- B 行動変容を促す：トランセセオレティカル・モデル

第12章 ヘルスプロモーションのための栄養の知識と口腔衛生

- A 日本の健康・栄養に関する施策
- B 過栄養と低栄養への対策
- C 栄養面で注意すべき加齢変化
- D フレイル・サルコペニア予防のための栄養管理
- E 高齢者の口腔衛生管理
- F 口腔衛生から見たフレイル、サルコペニア予防
- G 口腔機能低下への対応

第13章 要介護高齢者のヘルスプロモーション

- A 在宅でのヘルスプロモーション
- B 入所施設でのヘルスプロモーション
- C 通所施設でのヘルスプロモーション

第14章 ヘルスプロモーション関連法規

- A 老人福祉法
- B 老人保健法
- C 介護保険法
- D その他の関連法規

第15章 ヘルスプロモーション研究の進め方

- A 研究デザイン
- B 研究データの分析
- C 研究計画と研究倫理審査委員会
- D 研究結果の公表

参考文献

理学療法士・作業療法士のためのできる！ADL練習

編集 山崎 裕司 高知リハビリテーション専門職大学教授

A4判・152頁 2016.6. ISBN978-4-524-26579-4 定価4,180円(本体3,800円+税10%)



本書の特徴

「ADL」をどのように患者に再獲得させるのかを、会話形式で愉快なイラストとともに平易に解説した実践的なテキスト。総論では理学療法・作業療法の達人たちのアプローチを理論的に分析し、各論では実例を基に、達人の技を用いた重症片麻痺者、認知症患者のADL再獲得の道筋を豊富なコマ送り写真と実際の動画で解説。動画は二次元コードですぐに再生が可能。非利き手での箸操作など、読者もADL練習を試せるような工夫を凝らし、楽しく読める。現場に出てからも活用できる一冊。

主要目次

序章 まずは、達人の技をみてみよう

- 1 義足歩行練習
- 2 非利き手による箸操作練習
- 3 重症片麻痺者の座位保持練習

I章 対象者にADL動作を再獲得させるには？

- A なぜ、教科書に書いてある正しい動作ができるのだろう？

B ADL動作を上手に学習させる方法とは？

C 動作指導体験

II章 原因がわかる、効果がみえる評価法

- 1 課題分析表をつくろう
- 2 ADL評価表をつくろう
- 3 一般的なADL評価法と比較してみよう

4 ADL評価のバリエーションを増やそう

III章 達人のいろいろな技をみてみよう

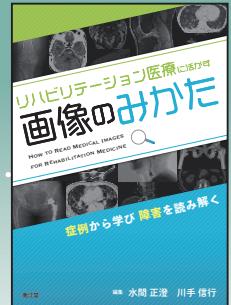
A 重症片麻痺者の日常生活動作練習

B 認知症患者の日常生活動作練習

索引

リハビリテーション医療に活かす画像のみかた 症例から学び障害を読み解く

編集 水間 正澄 医療法人社団輝生会理事長／昭和大学名誉教授
川手 信行 昭和大学医学部リハビリテーション医学講座教授



A4判・252頁 2019.5. ISBN978-4-524-25907-6 定価4,400円(本体4,000円+税10%)

本書の特徴

- これからリハビリテーションスタッフに、より求められるようになった画像評価を学ぶための最適の書
- 脳だけでなく、脊椎・脊髄、骨・関節、胸部・腹部、摂食嚥下障害まで、全身の画像を網羅。また、症例画像と比較できるよう正常画像も豊富に掲載。
- リハビリテーションに関連深い疾患の症例画像を、症例ごとに見開き2ページでまとめ、医師とリハビリテーションスタッフの2つの視点から解説。
- 画像は大きく見やすい。かつ異常部位などを示す加工を豊富に施したため着目点が一目でわかる。間違いやすい撮影断面・撮影向きもイラストで掲載。
- 3D-CTや関節鏡検査、VF検査、VE検査の動画を二次元コードから閲覧可能



主要目次

第一部 総論

第1章 画像診断の基本

第二部 脳

第2章 脳画像 基本のみかた

第3章 実際に患者さんの画像をみてみよう～脳～

第三部 脊椎・脊髄

第4章 脊椎・脊髄画像 基本のみかた

第5章 実際に患者さんの画像をみてみよう～脊椎・脊髄～

第四部 骨・関節

第6章 骨・関節画像 基本のみかた

第7章 実際に患者さんの画像をみてみよう～骨・関節～

第五部 胸部・腹部

第8章 胸部画像 基本のみかた

第9章 実際に患者さんの画像をみてみよう～胸部～

第六部 摂食嚥下障害

第12章 摂食嚥下 基本のみかた

第13章 実際に患者さんの画像をみてみよう～摂食嚥下障害～

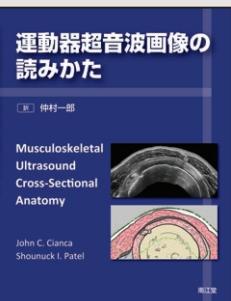
関連書籍のご案内

運動器超音波画像の読みかた

訳 仲村 一郎 国立障害者リハビリテーションセンター病院病院長

A4変型判・352頁 2019.2. ISBN978-4-524-24929-9 定価6,600円(本体6,000円+税10%)

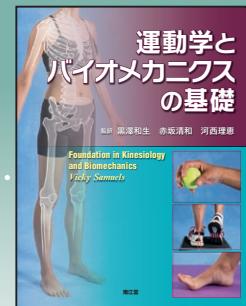
運動器の各部位について、見開きでプローブを当てる箇所、実際の超音波画像、簡単な解説、超音波画像を基にした解剖図、部位の説明を明示したアトラス。鮮明な画像とわかりやすいシェーマで超音波画像と解剖図を頭の中で有機的に結び付けることが可能。



運動学とバイオメカニクスの基礎

監訳 黒澤 和生 国際医療福祉大学小田原保健医療学部学部長、教授
 赤坂 清和 埼玉医科大学大学院医学研究科理学療法学教授
 河西 理恵 国際医療福祉大学小田原保健医療学部理学療法学科准教授

A4変型判・368頁 2019.9. ISBN978-4-524-24692-2 定価5,280円(本体4,800円+税10%)



本書の特徴

- 暗記に頼ることなく、運動学の概念的基礎の修得に多くの時間を費やし、運動障害やリハビリテーションに必要な学問的背景を理解することを目的としたテキスト
- 多数のイラストやわかりやすい解説で、損傷や疾患から生じるヒトの運動の障害が、どのように動きの限界や機能不全につながるかを理解することができる
- 各章に設けられた“クリニカル・コネクション”や“症例検討”により、その章で学習した運動学やバイオメカニクスの概念や知識を臨床的な課題に応用することができる

主要目次

第一部 総論
第1章 身体運動学とバイオメカニクスの基礎
第2章 関節の構造と機能
第3章 筋の構造と機能
第4章 バイオメカニクスにおけるその他の法則

第二部 脊柱
第5章 脊柱の構造と機能
第6章 胸郭の構造と機能

第7章 頸関節の構造と機能
付録A 体幹の筋の起始停止と神経支配・骨格の構造

第三部 上肢

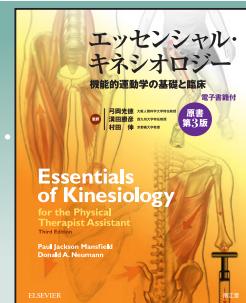
第8章 肩関節複合体の構造と機能
第9章 肘関節複合体の構造と機能
第10章 手関節と手関節複合体の構造と機能
付録B 上肢の筋の起始停止と神経支配・構造

第四部 下肢
第11章 股関節複合体の構造と機能
第12章 膝関節の構造と機能
第13章 足関節と足部複合体の構造と機能
第14章 歩行の運動学
付録C 下肢の筋の起始停止と神経支配・構造

エッセンシャル・キネシオロジー (原書第3版) (電子書籍付)

監訳 弓岡 光徳 大阪人間科学大学特任教授 溝田 勝彦 令和健康科学大学教授
 村田 伸 京都橘大学健康科学部理学療法学科教授

A4変型判・400頁 2020.7. ISBN978-4-524-22653-5 定価6,380円(本体5,800円+税10%)



本書の特徴

- 400以上のわかりやすい図を用いて、骨・筋・関節の解剖と生体力学を関連付けながら学べると世界的に高い評価を得ている教科書「Essentials of Kinesiology」の日本語版
- 今改訂では各章末にゴニオメトリーチャートが加わり、各関節の伸展・屈曲方向や正常な可動域などが学べるようになった。
- 基礎から臨床までを横断して理解できる、PT・OTを目指す学生必携の1冊
- 日本語版の電子書籍つき

主要目次

第一章 キネシオロジーの基本原理
運動学
運動力学

第二章 関節の構造と機能
軸性骨格と付属性骨格
関節の分類
結合組織

第三章 骨格筋の構造と機能
筋の基本的な性質
筋節：筋の基本的な収縮単位
筋の形態と機能
筋の長さ一張力関係
筋の力一速度関係：速さについて
患者に対する治療上の原則を守ることが重要

第四章 肩複合体の構造と機能
骨学

関節学
筋と関節の相互作用

第五章 肘・前腕複合体の構造と機能
骨学

肘の関節学
前腕の関節学

肘・前腕複合体の筋

第六章 手関節の構造と機能
骨学

関節学

筋と関節の相互作用

第七章 手の構造と機能
骨学

関節学

筋と関節の相互作用

第八章 脊柱の構造と機能
骨学

関節学

筋と関節の相互作用

第九章 股関節の構造と機能
骨学

関節学

筋と関節の相互作用

第十章 膝関節の構造と機能
骨学

関節学

筋と関節の相互作用

第十一章 足関節と足部の構造と機能
骨学

関節学

筋と関節の相互作用

手の関節変形

歩行周期の概要

骨学

足関節と足部の関節学

筋と関節の相互作用

第十二章 歩行の基礎知識

用語

歩行周期の詳細

異常歩行

第十三章 咀嚼と換気のキネシオロジー

顎関節

筋と関節の相互作用

まとめ

換気

用語解説

確認問題の回答

臨床実習関連テキスト

PT・OT・STクリニカル・クラークシップ

かんたんな解説とQ&Aでお悩み解決! きっとうまくいく診療参加型臨床実習



編集 中川 法一 増原クリニック副院長、日本リハビリテーション臨床教育研究会会長

A5・248頁 2023.4. ISBN978-4-524-23119-5 定価3,300円(本体3,000円+税10%)

本書の特徴

- 手軽に読めてクリニカル・クラークシップに基づいた臨床実習ができるようになる書籍が誕生!
- 臨床実習生を送り出す養成校の教員と、学生を受け入れる施設の現場スタッフの双方に役立つ内容。現場での考え方方が分かり、実習前の指導にも最適。
- 総論はクリニカル・クラークシップの基本をコンパクトに解説し、各論では現場で臨床実習を行う際の疑問を130個のQ&Aに絞り込んで掲載。具体的な場面に即したQ&Aを通して疑問を解消し、不安なく指導できるようになる。
- 初めて臨床実習生を受け持つスタッフはもちろん、もう一度クリニカル・クラークシップについて知りたいベテランスタッフにも最適な一冊。



3日間で行う理学療法臨床評価プランニング

(改訂第2版)



編集 中山 恭秀 東京慈恵会医科大学准教授

B5判・232頁 2021.2. ISBN978-4-524-22605-4 定価4,180円(本体3,800円+税10%)

本書の特徴

- 理学療法士がよく遭遇する12疾患を中心に、理学療法を開始するにあたっての初期評価の流れを3日間にまとめ、豊富なカラーイラストで解説
- 限られた時間内で効率よく、かつ患者に負担をかけずに患者像を余さず捉え、今後の治療や理学療法、患者の生活を考えながら評価プランを立てる力を教授。臨床現場で使いやすいよう、よく使う評価法も収載
- 改訂第2版では、「脳性麻痺(小児)」「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」「慢性心不全」を追加



臨床データから読み解く理学療法学



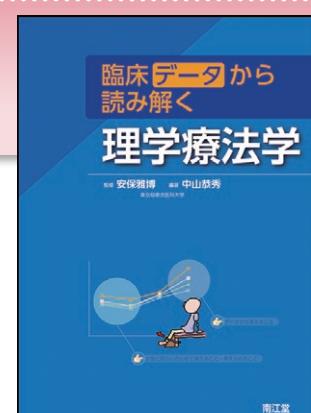
監修 安保 雅博 東京慈恵会医科大学リハビリテーション科主任教授

編著 中山 恭秀 東京慈恵会医科大学准教授

B5判・184頁 2017.5. ISBN978-4-524-25498-9 定価4,620円(本体4,200円+税10%)

本書の特徴

- 理学療法の対象となる重要な7疾患について、厳密な評価手法のもと東京慈恵会医科大学グループが蓄積した臨床データから典型的な疾患像・経過をまとめ、さらに国内外の文献データとの共通点や差を分析
- 臨床現場における「よくある疑問」に対してエビデンスに裏打ちされた回答を提供し、日々の理学療法評価の実施における明快な指針となる実際書。各施設で応用可能な疾別評価票付き



理学療法士・作業療法士国家試験関連書

1・2年生から始める国家試験準備

PT・OT基礎固め ヒント式トレーニング

基礎医学編

臨床医学編

PT・OT基礎固め

ヒント式トレーニング 基礎医学編 (改訂第3版)

○×問題がwebで
解ける!!

編集 ヒント研究所

B5変型判・638頁 2024.3. ISBN978-4-524-23496-7 定価4,950円(本体4,500円+税10%)

新刊



本書の特徴

日頃の学習において、知識・用語の記憶を定着させ、“答え”を思い出しやすくするトレーニングができるテキスト。1・2年生から本書を活用することで、基礎知識と勉強のしかたを身につけられる。PT・OT共通の基礎科目（解剖・生理・運動・病理・人間発達学）の重要ポイントおよび国試の出題傾向を踏まえた書き込み式の解説・図表と、1問1答問題の繰り返しで、定期試験対策に加え国試へのスムーズな準備ができる。

「改訂第3版」では「一問一答問題でチェック」の○×問題をwebで解けるシステムを提供！学習の到達度確認に最適で日ごろの学習から国試対策まで、さらに役立つ参考書へとパワーアップ！

PT・OT基礎固め

ヒント式トレーニング 臨床医学編 (改訂第3版)

○×問題がwebで
解ける!!

編集 ヒント研究所

B5変型判・640頁 2024.3. ISBN978-4-524-23497-4 定価4,950円(本体4,500円+税10%)

新刊



本書の特徴

「臨床医学編」は、内科・神経内科・整形外科・リハビリテーション概論・臨床心理・精神医学の科目を収載。1・2年生時の予習復習に活用しながら、科目ごとに収載した巻末の国試過去問題で学力を試し、早いうちから国試対策に取り組むことができる。受験生の短期集中学習にも最適。実践的な力を付けるために不可欠な基礎を固め、他の国試対策書への橋渡しとなる1冊。

「改訂第3版」では「一問一答問題でチェック」の○×問題をwebで解けるシステムを提供！学習の到達度確認に最適で日ごろの学習から国試対策まで、さらに役立つ参考書へとパワーアップ！



PT・OTヒント式トレーニング らくらく覚える解剖学・運動学

編集 ヒント研究所

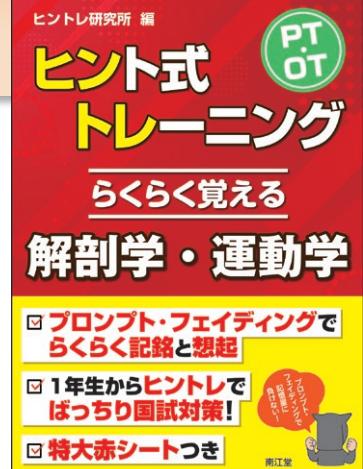
B5変型判・420頁 2023.9 ISBN978-4-524-22798-3 定価4,400円(本体4,000円+税10%)

新刊



本書の特徴

- 膨大な量の記憶が求められる解剖学・運動学分野の学習をサポートする参考書の決定版！
- 最初から一度に図のすべてを暗記するのではなく、3段階に設定したステップでらくらく覚えられる。
- 国試対策や暗記方法のアドバイスも盛り込み、暗記が苦手でも効率よく取り組めるよう工夫を凝らした。『PT・OT基礎固め ヒント式トレーニング 基礎医学編』の姉妹本。



主要目次

第1章 細胞・組織

- (1) 細胞の微細構造
- (2) 人体を構成する組織

第2章 骨・関節・筋

- | | |
|---|--------------|
| 骨 | (1) 骨の基礎 |
| | (2) 頭部の骨 |
| | (3) 脊柱・胸郭・骨盤 |
| | (4) 上肢の骨 |
| | (5) 下肢の骨 |
| | (6) 関節 |
- | | |
|---|-------------|
| 筋 | (1) 筋の基礎 |
| | (2) 筋の起始・付着 |
| | (3) 表面解剖 |
| | (4) 筋の断面 |

第3章 運動学

- | | |
|----|--------------|
| 関節 | (1) 関節のタイプ |
| | (2) 上肢の関節 |
| | (3) 股関節 |
| | (4) 下肢の関節 |
| | (5) 足部の関節 |
| | (6) 脊柱と体幹の関節 |
| | (7) 頭部・顔面の関節 |
- | | |
|-------|------------------|
| 神経の基礎 | (1) ニューロンの基本構造 |
| | (2) 運動神経・感覚神経の分類 |
| | (3) シナプス結合 |
- | | |
|-------|-----------|
| 中枢神経系 | (1) 脳の構造 |
| | (2) 大脳・間脳 |
| | (3) 脳幹・小脳 |

第4章 神経

- | | |
|-------|------------------|
| 神経の基礎 | (1) ニューロンの基本構造 |
| | (2) 運動神経・感覚神経の分類 |
| | (3) シナプス結合 |
- | | |
|-------|-----------|
| 中枢神経系 | (1) 脳の構造 |
| | (2) 大脳・間脳 |
| | (3) 脳幹・小脳 |

第5章 感覚器

- (1) 感覚の分類
- (2) 感覚受容器
- (3) 皮膚の構造
- (4) 特殊感覚

第6章 呼吸器

- (1) 気道
- (2) 肺
- (3) 呼吸運動
- (4) 肺気量分画

第7章 循環器

- (1) 心臓の構造
- (2) 刺激伝導系
- (3) 体循環と肺循環(脈管系)
- (4) 全身の動脈
- (5) 静脈
- (6) リンパ
- (7) 血液

第8章 消化器

- (1) 消化器系の構造
- (2) 食道以下の消化器

第9章 腎臓と泌尿器

- (1) 腎臓と泌尿器
- (2) 腎臓
- (3) 尿管～膀胱～尿道

付録 ホルモン

索引

重要語は赤字で印刷。各単語の前の余白にはヒントを書き込み、付録の赤シートで単語を隠してヒントを手掛けりに思い出す練習ができる

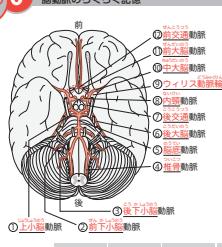
重要語を一度に丸暗記しようとするのではなく、ヒント=思い出す手がかりが豊富な「ステップ1」、ヒントが少し減った「ステップ2」、ほぼヒントなしの「ステップ3」と段階を設定。ヒントの入れ方は図に合わせて設定してあるので、スマートな学習が可能。

脳動脈

脳動脈は、鎖骨下動脈から分歧する④ **咽頭動脈** 動脈系と鎖頭動脈から分岐する⑧ **内頸動脈** 動脈系に分けられます。
左右の④ **咽頭動脈** 動脈からは、左右の③ **後下小脳動脈** 動脈が出てます。その後、左右の椎骨動脈は **上大脳動脈** から頭蓋内に入り、合流して⑤ **後交通動脈** 動脈となります。⑤ **後交通動脈** 動脈からは左右の⑥ **前下小脳動脈** 動脈、左右の⑦ **上小脳動脈** 動脈があります。脛底動脈は左右の⑧ **後大脳動脈** を通って頭蓋内に入り、⑨ **脛底動脈** 動脈は外頭動脈と内頭動脈に分かれます。内頭動脈は **頭動脈** を通って頭蓋内に入り、⑩ **脳動脈** 動脈と後大脳動脈に分かれます。
⑩ **脳動脈** 動脈、⑪ **前大脳動脈** 動脈を出した後、前 **前大脳動脈** 動脈となります。内頭動脈と後大脳動脈は、左右の⑫ **後交通動脈** 動脈によってつながっています。これを⑬ **ウツラス動脈輪** と呼びます。

月日 / 12 月日 / 12

ステップ0 脳動脈のらくらく記憶



図は1項目につき1図ずつ掲載。「ステップ0」では覚えるべき重要語を赤字で印刷。重要語が記憶できているかどうかの確認に使用。

記録欄には学習に取り組んだ月日と成果を記入できる

307

脳動脈のらくらく記憶



●ポイント!

国試試験の頻出問題です。総頭動脈から分岐する内頭動脈と後大脳動脈を走行して頭蓋内へと進んでいます。文書を読みながら動脈の走行を追って理解を深めましょう。国試試験では血管迷路所見が問われることもありますので、必須の知識となります。また国試試験では文書で出題されることが多い、図だけではなく文章内の赤字部分にも答えるように練習しましょう。



ステップ0に戻り、赤アートで出してきて覚えたのかチェックしよう。

「ポイント」では国試における重要性や学習時の注意点について補足

308

国試合格へ最短!簡単!PT単!

イラストで覚えるPT専門問題頻出単語1500



編集 中島雅美／中島喜代彦

B6変型判・530頁 2019.2. ISBN978-4-524-26195-6 定価3,520円(本体3,200円+税10%)



発行 中島 雅美 中島 喜代彦



本書の特徴

「単語の意味が分かれば、問われている内容を理解できる、解答できる、国試にかかる」をコンセプトに、PT専門分野の必修単語を1冊にまとめた。異常歩行や各種体操など、イメージして覚えたい単語には図を付けた(図版総数およそ700点!)。好評の姉妹書『PT・OT国家試験共通問題頻出キーワード1800』(南江堂、2013年)と併せて使えば国試合格間違いないし。

PT単を用いた勉強方法を南江堂Webサイトでご紹介しております。

索引のPDFデータ、索引語を読み上げた音声データのダウンロードも可能ですのでご活用ください。

南江堂Webサイト

<https://www.nankodo.co.jp/g/g9784524261956/>



400	17. 障害別理学療法治療学(内部障害)
183 肺胞虚脱、気管支虛脱 【はいぼうきょだつ、きかんしきょだつ】 ★ □□□	
<p>【肺胞虚脱】肺胞内のサーファクタント(II型肺胞上皮細胞の分泌物)が不足して、肺が潰れて膨らまなくなった状態。</p> <p>【気管支虛脱】気管支が持つ本来の弾力性が失われて押しつぶされ硬くなっている、気道としての役割が果たせなくなった状態。</p> <p>虚脱:「つぶれる」の意味</p> <p>【症状】咳、呼吸困難</p>	
184 肺胞呼吸音 【はいぼう・こきゅうおん】 ★ □□□	
<p>聴診器で聞くことができる胸部呼吸音のうち肺胞内に空気が出入りする音。</p> <p>【聽診】口でゆっくり深呼吸させ、呼気と吸気を必ず左右交互に比較する。</p> <p>【音の性質】柔らかく最低音、吸気時の全体で聽診可能、呼気時の初期のみで小さい音が聽診可能。</p>	
185 肺葉区 【はいよう・く】 ★★ □□□	
<p>肺は左肺と右肺があり、各肺は肺葉区に分類され、肺葉区は肺区域(S)に細分類される。</p> <p>【右肺】3葉:上葉(S1~S3)、中葉(S4~S5)、下葉(S6~S10)</p> <p>【左肺】2葉:上葉(S1~S5)、下葉(S6~S10)</p>	

PT・OT国家試験共通問題 頻出キーワード1800

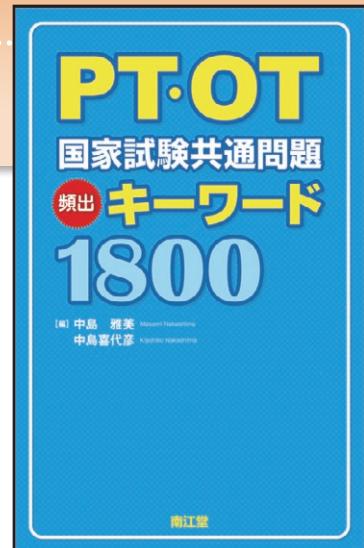
編集 中島雅美／中島喜代彦

B6変型判・354頁 2013.11. ISBN978-4-524-26895-5 定価2,750円(本体2,500円+税10%)



本書の特徴

理学療法士・作業療法士の国家試験対策として、共通基礎科目の過去問題15年分から、「これだけは覚えておくべき」頻出単語1,800語をキーワードとして選定し、分かりやすく簡潔な解説を付した。効率的・網羅的に覚えられるように、英単語帳式のレイアウトとし、3段階の星印で頻出度を表示するなど工夫した。単語を消して覚えられるよう赤シートつき。



医療系学生のためのつたわる英語 [Web音声付]

English Communication Competency for Future Healthcare Professionals



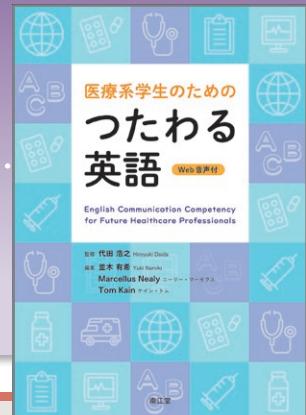
監修 代田浩之 順天堂大学保健医療学部学部長

編集 並木有希 東京家政大学准教授

Marcellus Nealy 順天堂大学准教授

Tom Kain 文京学院大学非常勤講師

B5判・162頁 2022.2. ISBN978-4-524-22813-3 定価3,080円(本体2,800円+税10%)



本書の特徴

- ・医療関連職に必要とされる英語と医療倫理（心構え）の基礎を同時に学べる教科書
- ・医療現場で日常的にみられる15の場面を取り上げ、実際に使えるコミュニケーション・スキルが習得できるよう工夫
- ・英語教育者と国内外で活躍する現役医師・医療専門家がタッグを組み、初学者でも無理なく学べる構成・難易度を設定した

主要目次

Chapter1 Self-introductions
 Chapter2 Communicating with patients
 Chapter3 Communicating with family
 Chapter4 History taking
 Chapter5 Basic instructions

Chapter6 Explaining treatment & results
 Chapter7 How pain affects the patient
 Chapter8 Nutrition
 Chapter9 Inpatients
 Chapter10 Breaking bad news

Chapter11 Quality of life
 Chapter12 Aging
 Chapter13 Diversity
 Chapter14 Disaster medicine
 Chapter15 Team care

1 Self-introductions

My name is Dr. Tanaka. I work at Nankodo Hospital.

Visiting the hospital or clinic can make some patients feel nervous. A warm, friendly greeting can help them relax. Self-introductions help you connect with your patient. They help healthcare professionals remember names. When you speak to patients and their families, smile and introduce yourself. You should also appear confident and professional. Doing this right away will help patients immediately understand who you are and what to expect from you.

Listening practice 1

Read along while listening to the following conversation between a nurse and a patient.

Nurse: Hi, my name is Eniko. I am a nurse here at Nankodo Hospital. Can you tell me your name and date of birth, please?

Patient: Nice to meet you. Eniko. I am Naito. My birthday is February 25th, 1987.

Nurse: Nice to meet you, too, Mr. Naito. Can you tell me your full name, please?

Patient: Ryosuke Naito.

Nurse: Thank you, Mr. Naito.

**英語学習に必要な4技能
(Listening, Reading, Speaking, Writing)を
バランスよく配置**

Reading

Read the following passage. Answer the questions in the box below.

What patients think about you when they first meet you is important. In a few short minutes or even seconds, you decide if they can trust you. They will also decide if you are the person they can speak to openly about their health and their family directly. Your attitude and behavior will greatly influence their behavior toward you as a healthcare professional. That is why it is important to introduce yourself well.

There are several things you must keep in mind when introducing yourself. You should speak clearly and directly. Even if you are a shy person, you must appear confident in front of patients and their families. You want to get your patient's full name, even if it is written on a chart. This will not only help to confirm that you have the right patient, but also help to establish a personal connection. You can continue the conversation by asking questions about their interests, for example. A smile might make them feel at ease if you are not taking their condition seriously. You should also be aware of your voice tone and speed. Your voice should show compassion, and you should speak at a pace that is comfortable for both you and your patient.

When talking to a patient, you should make eye contact. Do not stare at your computer screen or your notes. Look directly at the patient. If the patient comes with a family member or friend, you must always speak directly to the patient when talking about his or her health and not to the person they brought to the hospital. For example, if the patient uses a translator to ask questions, you should speak directly to the patient. If the patient has a language barrier, talking to a translator or family member instead of the patient directly could make the patient feel invisible and alone. On the other hand, directly talking to the patient shows that you have made him or her priority. This will help you to establish a good trusting relationship.

1. Why do you introduce your profession?
 2. Why is showing confidence important?
 3. Why shouldn't you smile or laugh when the patient is in deep pain?
 4. Why should you always speak directly to the patient?
 5. What are your overall thoughts about the reading?

**医療現場ですぐに
使えるフレーズを
多数掲載**

Language corner

Look at the list below. These are the list of questions you can use to treat international patients.

Values

- What are the views on gender roles in your country?
- Is your country a collectivist society or an individualistic society?
- How does society view elderly people?
- What are the customs and beliefs in your society?
- How does your society view drinking and doing drugs?
- How does your society view mental illness?

Expression of pain

- In your country, how does one typically express pain?
- Is it shameful to show pain?
- Are there any expectations based on gender?
- How do people in your country typically feel about taking medication?

Pregnancy and birth

- Does your country regularly carry out pregnancy screening?
- Is it a family member expected to be present at birth in your society?
- Are there any customs or rituals associated with childbirth?

End-of-life (palliative) care

- Do you want to be told about life how long you have to live?
- Do you want the doctor to tell a family member how long you have to live?
- What are your beliefs about life after death?

Health beliefs and practices

- What are your views on organ transplants?
- Do you want to make your own healthcare decisions?
- Are there any particular beliefs/traditions specific to your culture?
- In your culture or community, is there a stigma toward a particular disease?

**医師や医療関連職の
紹介など、専門領域の
学習の動機付けとなる
コンテンツも充実**

Medical interpreters

Medical interpreters are interpreters who help healthcare professionals and patients communicate when they speak a different language. Unlike common interpreters, they accompany patients through the whole process of their hospital visit. There are a wide range of situations where medical interpreters might be needed, from routine consultations to emergencies. Medical interpreters are sometimes called during difficult situations such as emergencies, psychiatric care, and helping patients give informed consent. Visiting family and friends often need to be accompanied by an interpreter because it is important to have them hear the final consequences.

To solve this problem, many institutions began training professional interpreters. At Juntendo University, Faculty of International Liberal Arts, students are able to acquire a wide range of knowledge about medical care and medical English. In 2021, the first international medical interpreting course and a master's course of medical interpreting was established at Juntendo University Graduate School of Medicine in 2021. In this way, Juntendo University is helping to bridge the gap between healthcare professionals and international patients.

以下のURLより教員用回答集 (Teacher's Manual) のダウンロードが可能です。
<https://www.nankodo.co.jp/download/S9784524228133.pdf>



解剖学

人体解剖カラーアトラス
(原書第8版) (電子書籍付)

訳 佐藤 達夫 (東京有明医療大学名誉学長／東京医科歯科大学名誉教授)

秋田 恵一 (東京医科歯科大学教授)

実際の人体の解剖標本のアトラス。解剖所見が写真のものは、講義と図譜からの理解をカバーし、臨床面での有用性が高いとして広く支持されている。多くの医療技術系学生には必携の1冊となっている。

定価6,710円(本体6,100円+税10%)

A4変型判・416頁 2021.1. ISBN978-4-524-22764-8

骨格筋ハンドブック (原書第3版)
機能解剖からエクササイズまで一目でわかる

監訳 野村 嶽 (京都大学名誉教授)

スポーツや運動療法の実践家に欠かせない知識である骨格筋の1つ1つについて、それぞれ1ページを割いてイラストで簡潔に解説した。起始・停止・作用の他、その筋を使う動作や関連する怪我を効率的に覚えられる。今版では、初版で割愛した筋を収載した他、体の動作への関与別に筋をまとめたページや筋の神経支配の経路を図示したページが付録に加わるなど大幅な改訂がなされて解説がさらに充実。

定価4,180円(本体3,800円+税10%)

A4変型判・308頁 2018.3. ISBN978-4-524-25558-0

ネットー解剖学アトラス (電子書籍付)
(原書第7版)

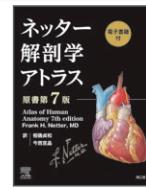
訳 相磯 貞和 (慶應義塾大学名誉教授)

今西 宣晶 (慶應義塾大学准教授)

イラストの美しさと解剖学の正確さで世界的に定評のある『ネットー解剖学アトラス』の第7版。今改訂では学生や実地医家からの声に基づき内容をアップデートしたほか、図表の追加や全身の体表解剖・血管神経系を俯瞰する章の新設を行い、さらに各章末には臨床に役立つ解剖の知識をまとめたことで、これまで以上に深く網羅的な教科書となった。今版より「電子版」が付属し、より学習しやすい1冊となった。電子版は、添付のPINコードでタブレット等の端末にダウンロードして閲覧できる。

定価11,000円(本体10,000円+税10%)

A4変型判・664頁 2022.1. ISBN978-4-524-23008-2

ネットー解剖学 フルセット版 (電子書籍付)
(原書第7版)
アトラス・別冊学習の手引き・Bonus Plates

訳 相磯 貞和 (慶應義塾大学名誉教授)

今西 宣晶 (慶應義塾大学准教授)

「ネットー解剖学アトラス (原書第7版)」に別冊として「学習の手引き (Study Guides)」と「Bonus Plates」、さらにこれらの「電子版」をセットにして学習効果を高めた特別版。電子版は、添付のPINコードでタブレット等の端末にダウンロードして閲覧できる。「学習の手引き (Study Guides)」はアトラス本体と対応しており、各部において学習目標を掲げ、ミニマムエッセンスと臨床ポイントを箇条書きでわかりやすくまとめている。「Bonus Plates」ではアトラス本体に非収載のアトラス117点を掲載。学習サイトStudent Consult (英語版) のアクセス権付き。

定価18,700円(本体17,000円+税10%)

A4変型判・938頁 2022.1. ISBN978-4-524-23009-9



解剖学

ネットー解剖学カラーリングテキスト

監訳 相磯 貞和 (慶應義塾大学名誉教授)

あのネットーの図版に“色を塗りながら学べる”テキスト。骨・筋・神経から各臓器の機能解剖と解剖生理および臨床関連の要点解説を読みながら色塗りをする構成。

定価3,520円(本体3,200円+税10%)

A4変型判・388頁 2011.5. ISBN978-4-524-26249-6



入門人体解剖学 (改訂第6版) (電子版) DL 新刊

著 藤田 恒夫 (新潟大学名誉教授)

改訂 藤田 信也 (長岡赤十字病院副院長)

刊行以来定評を得ている初学者のための解剖学書の改訂版。紙面デザインを一新し、さらに使いやすく学びやすくなった。全章にわたり臨床に必要な解剖学の記述を補完し、「3章 細胞と組織」には「細胞と細胞小器官」の項を追加し、「13章 神経系」は大きくリニューアルした。臨床に関する内容を新設の「コラム」や「臨床ノート」にまとめ、臨床画像を多数追加した。

定価5,940円(本体5,400円+税10%)

B5判・436頁 2024.1. ISBN978-4-524-23072-3



みえる人体 構造・機能・病態

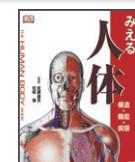
監訳 佐藤 達夫 (東京有明医療大学名誉学長／東京医科歯科大学名誉教授)

松尾 理 (近畿大学名誉教授)

ビジュアルにすぐれたCG・イラスト・写真を用い、人体のしくみをオールカラーでわかりやすくかつ詳細に解説。器官系ごとの章立てで、生理学・解剖学の基礎～各部に関連する疾患までを網羅。

定価4,950円(本体4,500円+税10%)

A4変型判・256頁 2009.10. ISBN978-4-524-25071-4



ポケットチューター

体表からわかる人体解剖学 (原書第2版)

監訳 大川 淳 (東京医科歯科大学教授)

秋田 恵一 (東京医科歯科大学教授)

体内の臓器を図示した多彩な体表写真により、体表から神経・血管、骨格などの位置を把握できるカラーアトラスのベストセラー、待望の改訂版！ 最新の知見に全編をブラッシュアップしたほか、新たに加齢に伴う位置関係の変化を示した「新生児」の章を追加。体表解剖の参考となるX線像、CT、血管造影、超音波画像も多く掲載し、視診・触診や穿刺などの実臨床に役立つ実践性を備えている。すべてのメディカルスタッフのポケットに忍ばせておきたい一冊。

定価3,080円(本体2,800円+税10%)

新書判・344頁 2021.12. ISBN978-4-524-22857-7



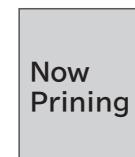
diFiore 人体組織図譜 (原書第13版) 近刊

訳 相磯 貞和 (慶應義塾大学名誉教授)

美しい組織図で世界的に支持されている組織学の教科書。版を重ねるごとに日本語版は多くの学生に採用されている。今改訂では前版の特徴を引き継ぎながらも、機能との関連の項目が充実した。さらに各章末に章末練習問題や顕微鏡写真が追加され、より深くまで理解できるよう工夫がされている。

本体予価8,500円+税10%

A4変型判・648頁 2024年8月発売予定



やさしい生理学 (改訂第7版)



編集 彼末 一之 (早稲田大学名誉教授／大阪大学名誉教授)

能勢 博 (信州大学特任教授)

医療系学生のために生理学の基本的な内容について、文献的考察は極力省略し、一般的に認められていることを分かりやすく、かつ簡単に解説したテキスト。改訂第7版では半分以上の章を全面改訂し、とくに運動療法にかかる「代謝」「体温」「筋」の章をアップデート。

定価2,860円(本体2,600円+税10%)

B5判・342頁 2017.12. ISBN978-4-524-25417-0



シンプル病理学 (改訂第8版)



編集 笹野公伸 (東北大学名誉教授)

岡田保典 (順天堂大学教授／慶應義塾大学名誉教授)

安井 弥 (広島大学名誉教授)

1990年の初版発行から、長い間版を重ねてきた病理学の教科書。エッセンスを体系立てて解説し、各医療系国家試験の出題基準に対応。今改訂では、新知見の追加・内容の更新と共に、重要疾患の肉眼・病理組織画像に画像加工やシェーマを追加し、初学者でもより効率的に学習が進められるよう工夫をはかった。

定価3,300円(本体3,000円+税10%)

B5判・426頁 2020.7. ISBN978-4-524-24934-3



シンプル生理学 (改訂第8版)



著 貴邑富久子 (横浜市立大学名誉教授)

根来 英雄 (福井医科大学名誉教授)

1988年の初版刊行から好評を得て版を重ねている医療系学生を主対象とした生理学の定番教科書。医学部生の入門用、試験前の通読用としても活用されている。初学者でも通読しやすい平易な文章と豊富な図表とともに、読者の興味を惹く生理学的実験やエピソードも多数紹介。今版では、一部章項目の再構成と内容の整理・アップデートを行い、また読者・採用者からの要望にも対応した。全ページフルカラー、図は発生胚葉別に色分けし理解を深めるのに好適。

定価3,300円(本体3,000円+税10%)

B5判・384頁 2021.3. ISBN978-4-524-22655-9

わかりやすい病理学 (改訂第7版)



監修 恒吉正澄 (九州大学名誉教授)

編集 小田義直 (九州大学教授)

相島慎一 (佐賀大学教授)

視覚的に理解することが容易なシェーマ図と肉眼・染色写真を豊富に盛り込み、通読のしやすさに優れた病理学の教科書。アドバンスな内容や臨床的知識、コラム的な解説は文字の大きさで本文と区別し、レベルに応じた学習が可能。今版では、新知見の追加と共に、医療系国家試験に応する図の追加やさらなるシェーマ図の充実によって、より「わかりやすい」教科書となった。

定価2,970円(本体2,700円+税10%)

B5判・374頁 2021.3. ISBN978-4-524-22654-2



人体機能生理学 (改訂第5版)



編著 杉 晴夫 (帝京大学名誉教授)

生理学の基礎を、臨床との関連性をもたせ平易に解説した教科書。医学部生からコメディカル学生まで幅広く役立つ内容となっており、多くの支持を得て版を重ねている。大きく見やすい2色の図を用い、章末の「まとめ」「設問」が知識の整理を促す。今改訂では新知見を追加し、よりup-to-dateな内容となっている。

定価11,000円(本体10,000円+税10%)

B5判・662頁 2009.11. ISBN978-4-524-25364-7

シンプル薬理学 (改訂第6版)



編集 野村隆英 (藤田医科大学名誉教授)

石川直久 (愛知医科大学名誉教授)

梅村和夫 (浜松医科大学教授)

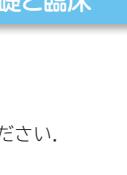
簡潔でわかりやすく通読性に優れた記述と、豊富な図表が特徴の薬理学の教科書。今改訂では新知見の追加と医薬品情報を更新した。

定価3,190円(本体2,900円+税10%)

B5判・368頁 2020.1. ISBN978-4-524-24658-8



エッセンシャル・キネシオロジー (原書第3版) (電子書籍付) 機能的運動学の基礎と臨床



監訳 矢岡 光徳 (大阪人間科学大学特任教授)

溝田 勝彦 (令和健康科学大学教授)

村田 伸 (京都橘大学教授)

P30に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

看護学テキストNiCE 薬理学



編集 萩田喜代一 (摂南大学教授)

首藤 誠 (摂南大学准教授)

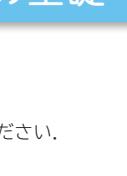
看護師が必要とする薬物治療学の視点を取り入れた薬理学の教科書。「人」をイメージできるよう、疾患の病態、薬物療法の方針、薬理作用の解説という流れで構成。「副作用」「禁忌」については、薬理作用と結びつけて記載し、なぜ起るのかが理解できる。また、患者観察や看護のポイントを盛り込み、臨床とのつながりを意識した学習が可能。薬剤の特徴をまとめた一覧表を網羅。

定価2,860円(本体2,600円+税10%)

B5判・296頁 2020.11. ISBN978-4-524-25291-6



運動学とバイオメカニクスの基礎



監訳 黒澤 和生 (国際医療福祉大学教授)

赤坂 清和 (埼玉医科大学教授)

河西 理恵 (国際医療福祉大学准教授)

P30に詳細情報がございます。詳しくはそちらをご覧ください。

栄
養
学

コンパクト栄養学 (改訂第4版)



監修 脊山 洋右 (東京大学名誉教授／お茶の水女子大学名誉教授)

廣野 治子 (前東北大医療技術短期大学部教授)

編集 久保田俊一郎 (東京大学名誉教授／帝京科学大学特任教授)

寺本 房子 (川崎医療福祉大学特任教授)

看護系、栄養系学生のための、栄養学のミニマムエッセンシャルをまとめた教科書。今改訂では、栄養学の裏付けとなる生化学の知識を、短い講義時間内で効率良く学習できるよう、よりコンパクトに解説。将来役立つ臨床栄養学の内容もさらに充実させた。やさしい文章や図で、学生はもちろん講義担当の教員にとっても使いやすい一冊。

定価2,420円(本体2,200円+税10%)

B5判・230頁 2017.9. ISBN978-4-524-25945-8

公
衆衛生学

シンプル衛生公衆衛生学2024



監修 小山 洋 (群馬大学名誉教授)

辻 一郎 (東北大学名誉教授)

編集 上島 通浩 (名古屋市立大学教授)

大久保 孝義 (帝京大学主任教授)

保健医療福祉分野の専門職を目指す学生に求められる知識を最新の法規・制度・統計数値とともにわかりやすく解説。2024年度版では、フルカラーでビジュアルな紙面はそのままに、最新のトピックスを追加した。衛生学・公衆衛生学の“知識”と“今”をシンプルにわかりやすく伝え、“これから”を考える力を養うために必読の一冊。

定価2,860円(本体2,600円+税10%)

B5判・430頁 2024.3 ISBN978-4-524-21022-0

救
急
医
学

アトラス応急処置マニュアル

(原書第9版増補版)



監訳 山本 保博 (日本医科大学名誉教授／東京臨海病院病院長)

黒川 顯 (日本医科大学武藏小杉病院院長)

翻訳主幹 横田 裕行 (日本医科大学教授)

大友 康裕 (東京医科歯科大学教授)

現場で求められる応急処置の考え方と手順の要点を、豊富なカラー写真でわかりやすく解説。病態生理や応急処置の基本的事項についても充実。今増補版では、AHAガイドライン2010に準拠してCPRやケース別対応の記述を見直し、応急処置に関する規則などの情報を最新のものとした。

定価3,080円(本体2,800円+税10%)

A5判・286頁 2012.9. ISBN978-4-524-26868-9

物
理
学

PT・OT・PO

身体運動の理解につなげる物理学



共著 江原 義弘 (新潟医療福祉大学教授)

山本 澄子 (国際医療福祉大学教授)

中川 昭夫 (大阪人間科学大学教授)

身体運動の理解を目標とし、主に力学を中心に解説した物理学の入門テキスト。半期の講義にあわせた章構成と頁数。物理の現象を順を追って理解できる図に、「です・ます調」のわかりやすい解説を対応させている。

数式・公式はできる限り控え、また、章末に練習問題を、本文脇の余白には補足説明とリハビリテーション・身体運動での応用例をコラム的に配置した。学生が興味をもって読み進められるテキスト。

定価3,080円(本体2,800円+税10%)

B5判・166頁 2015.4. ISBN978-4-524-26865-8

統
計
学すぐできる! リハビリテーション統計 [解析ソフト付]
データのみかたから検定・多変量解析まで (改訂第2版)

監修 山本 澄子 (国際医療福祉大学教授)

谷 浩明 (国際医療福祉大学教授)

初学者が誤りやすい内容を考慮しつつ、リハビリテーション研究に必要な最低限の知識をコンパクトに解説。付属CD-ROMには統計解析ソフトJSTATを収載。

定価3,740円(本体3,400円+税10%)

B5判・150頁 2019.7. ISBN978-4-524-24641-0

リ
ハ
ビ
リ
テ
ー
シ
ョ
ン
関
連

医療福祉をつなぐ関連職種連携

講義と実習にもとづく学習のすべて



編集 北島政樹 (国際医療福祉大学副理事長・名誉学長)

急性期から回復期-維持期にかけての様々な職種間連携、病院間連携、医療-福祉連携を、豊富な事例とともに学べる、チーム医療・関連職種連携を一から学ぶ学生必携のテキスト。関連職種連携が必要となった背景やその理論等を学ぶ講義編と、知識を実践に活かすPBL形式の演習・実習編という構成で、医療・福祉の現場で行われる様々な連携の基礎知識を身に付けることができる。

定価3,520円(本体3,200円+税10%)

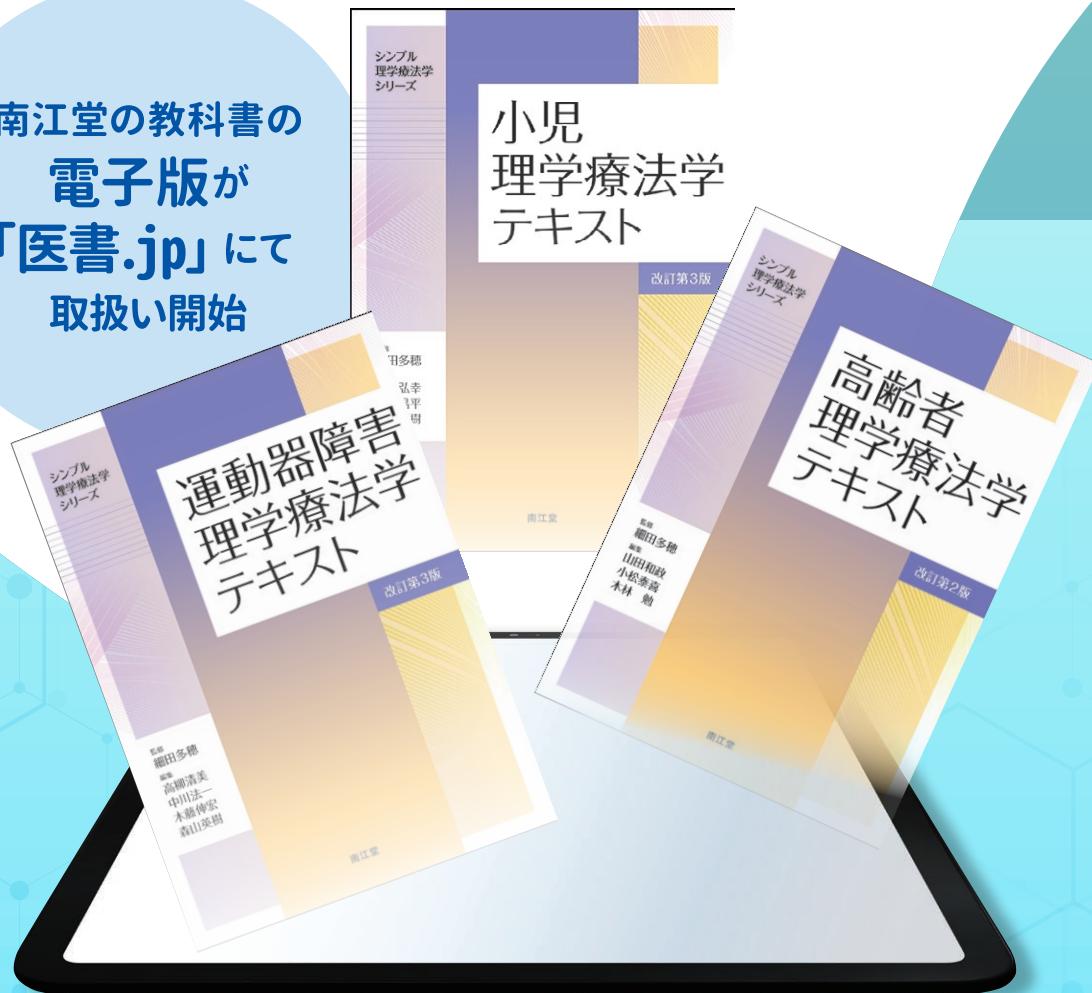
A4判・220頁 2013.4. ISBN978-4-524-26802-3



南江堂

教科書 電子版 取り扱いのご案内

南江堂の教科書の
電子版が
「医書.jp」にて
取り扱い開始



対象書籍には当パンフレット内で がついています！

詳細につきましては南江堂営業部（Tel : 03-3811-7256）までお問い合わせください。
Web からのお問い合わせも受け付けております。

<https://www.nankodo.co.jp/r/r131020/>



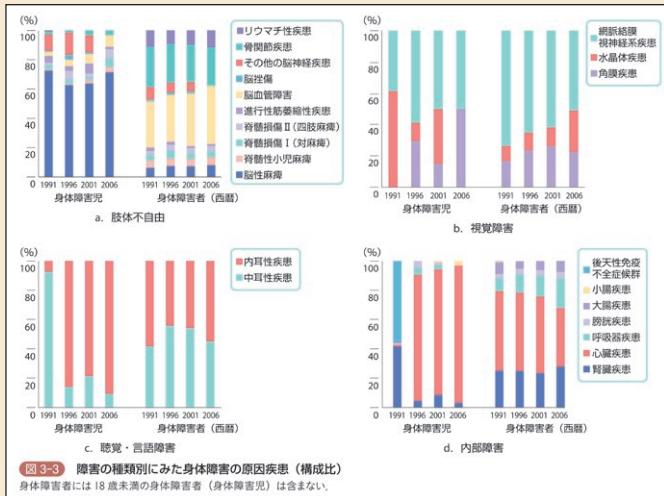
ご採用特典 教科書データサービスのご案内

当社では**教科書ご採用特典**として、

教育場面（スライド投影、学生への配布資料）でご利用可能な、書籍掲載の図表データ（JPEG）などをダウンロードできるサービスを行っております。

ご採用の折にはぜひご利用ください。

【ご利用いただけるデータ例】



【お申し込み】

- 本サービスのお申込みは下記 URL よりお願いいたします。
<https://www.nankodo.co.jp/customer/textbookapplyentry.aspx>
- 以前に本サービスをご利用いただいたことがある（本サービス ID・パスワードを取得済である）場合は、下記 URL よりログインのうえお申し込みください。
<https://www.nankodo.co.jp/customer/textbookapplycontinue.aspx>

【ご利用における注意事項】

- 本サービスは、大学、短期大学、専門学校等において**対象書籍を 20 冊以上ご採用いただいている先生限定のサービス**となります。
- **教科書採用が確認できない場合、ご利用登録をお断りさせていただきます。**
お取引書店から当社への書籍発注を確認したのちに ID・パスワードをお届けいたします。
- 本サービスのご利用には、**利用規約への同意**（Web 上に記載）が必要となります。
- 本サービスのご利用には、**毎年の利用申請**が必要となります。
- 本サービス提供データは、**教育場面（スライド投影、学生への配布資料）**に限りご利用いただけます。
- 書籍によっては、一部提供できない図表がございます。
- **本サービスを受ける権利を他者に譲渡または貸与することはできません。**
(複数名で該当書籍を使用している場合は、利用者ごとに申請が必要となります。)



申し込みページ二次元コード



ログインページ二次元コード

ご不明の点は nkdtext@nankodo.co.jp (株式会社 南江堂営業部販売 2 講) までお問い合わせください。
※お問い合わせの際には、お名前・ご所属を明記くださいますようお願い申し上げます。

◎個人情報利用の目的

ご登録された個人情報は、お客様本人のお問合せの処理、本サービスの維持向上のほか、当社の取扱い商品の案内等に使わせていただくこともあります。

◎個人情報保護方針

弊社ホームページをご覧ください。